

[illegible]

● 図面照査	契約書 1 8 条の図面照査及び現場調査を行い、報告書を提出すること。
● 施工調査	(1) 工事の着手に先立ち、施工計画調査を行う。施工調査の内容は次による。 調査項目: 改修対象建築物及び周辺建物内設備配管・配線等・屋外埋設設備等埋設物 調査範囲: 本工事と取り合いのある範囲及び本工事の施工により影響が及ぶ範囲 調査方法: スーパーカメラ、カメラ、目視による他、監督職員との協議による (2) 次の関係者と当該工事に必要事前打合せを行う。 ● 施設管理者 ○ 当該施設の電気主任技術者 ○ 関係官公署 (建築主事、消防署等) ● 電気事業者 ○ 電気工事業者 ○ () (1.1.5.7)>(1.1.5.3.2)
○ 地中埋設設備等	標準仕様書又は改修標準仕様書によるほか、下記による。 施工前に、当該工事にかかわる地中埋設物等 (建築物内又は既設コンクリート内の既設・配管配線を含む) について事前調査を行う。既設構造物の位置及び既設埋設配管の経路等が不明な場合は、探査方法及び試験掘り方法を監督職員と協議する。
● 発生材の処理等	○ 資源還元を図るもの ○ コンクリート塊 ○ 7mm以下コンクリート塊 ○ 3mm以下2次製品 ○ 建設発生木材 ○ 蛍光灯 ○ OH10灯 ○ 小型二次電池 ○ ○ 再生資源利用 (資源) 計画 (実施) 書を提出する。 (建設副産物対策近畿地方連絡協議会) による。 ● 産業廃棄物の処理 関係法令に従い、構外搬出適切処理とし搬出書類等提出する。なお、県内最終処分場に搬入することとなる場合は、奈良県産業廃棄物税条例相対額を支払うこと。 ● 産業廃棄物管理票 (マニフェスト) の写しを提出する。 ○ 引き渡しを要するもの () ○ 現場において再利用を図るもの () ○ 特定家庭用機器再商品化法に該当するものは適法処理する。 ○ 窓室内型エアコンディショナー (ウィンドフリーエアコンディショナー) または窓内ユニットが壁掛け型又は床置き型であるゼラレド型エアコンディショナーに限る。) ○ (1.1.3.9)>(1.1.9.1.2)
● 機材の品質等	別添 (設備機材) に掲げる設備機材は (一) 公共建築協会発行「建築物材・設備機材の品質及び性能に評価する設備機材評価評価書」に記載されたもの (ただし、評価の有効期間内のものに限り) を使用する。この場合、評価書の写しをもつて、標準仕様書第 1 編 1.4.2 (2) の品質及び性能を有することの証明となる資料 (製図図、試験成績書等は除く) に替える。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承諾を要する。 本工事に使用する設備機材等のうち、設備機材等指定表等により特定のものが特記された場合は、設計図書に指定するもの又はこれらと同等のものを使用する。ただし、同等のものとする場合は、監督職員の承諾を要する。
○ 建築物省エネ法対象機器	本工事は、建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律 (平成 27 年法律第 53 号) 第 13 条第 2 項に規定する建築物エネルギー消費性能保証計画の通知を行っている。 対象設備 ○ 照明設備 ○ 太陽光発電設備 機器の消費電力は、原則として表示された数値以下とする。
● 機材の検査に伴う試験	機材の品質及び性能を試験により証明する場合は、試験に先立ち試験計画書を作成する。監督職員に提出し、原則として監督職員の立ち会いを受けて行う。ただし、監督職員の承諾を受けた場合は試験を要しない。
● 色彩による表示、標識その他	監督職員の指示による。(1.1.4.5)>(1.1.4.6.2)
○ 見本施工の実施	図示 (図面番号) (1.1.5.3)>(1.1.6.4)
○ 化学物質の濃度測定	実施する (※施工完了後) ○ 着上着・施工完了後 (1.1.5.7)>(1.1.6.8) 測定対象化学物質ホルムアルデヒド トルエン キシレン エチルベンゼン 測定対象室及び測定箇所 測定方法は監督職員の指示による
● 化学物質を放散させる建築材料等の使用制限	本工事の建築内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の (1) から (4) を満たすものとする。 (1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建築材、ユリア樹脂板、紙張、接着剤、保温材、紙断材、断熱材、塗装、土仕上材は、アセトアルデヒド及びキシレンを放散しない又は放散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 (2) 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 (3) 接着剤は、可塑剤 (トルエン、キシレン、フェノール、エチルベンゼン、エチルベンゼン等) を含有しない難揮発性の可塑剤を除く) が添加されていない材料を使用する。 (4) (1) の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、及びキシレンを放散しないか、放散が極めて少ない材料を使用したものとする。 また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」は次のとおりとする。 規制対象外 ① 建築基準法施行令第 20 条の第 1 項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料 ② 建築基準法施行令第 20 条の第 4 項の規定により国土交通大臣の認可を受けた材料 第三種 ① 建築基準法第 20 条の 7 第 1 項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料 ② 建築基準法施行令第 20 条の第 4 項の規定により国土交通大臣の認可を受けた材料
● 中間技術検査の実施	県土マネジメント部の監督及び検査の実施に関する取り扱い要領により中間技術検査を行う。(1.1.6.2)>(1.1.7.2)
● 完成時の提出図書	次の図書を提出する (機器製作図含む) ① ① ~ (1.1.7.3)>(1.1.8.1)>(1.1.8.4)>(第 2 図訂正可) ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ㏀ ㏁ ㏂ ㏃ ㏄ ㏅ ㏆ ㏇ ㏈ ㏉ ㏊ ㏋ ㏌ ㏍ ㏎ ㏏ ㏐ ㏑ ㏒ ㏓ ㏔ ㏕ ㏖ ㏗ ㏘ ㏙ ㏚ ㏛ ㏜ ㏝ ㏞ ㏟ ㏠ ㏡ ㏢ ㏣ ㏤ ㏥ ㏦ ㏧ ㏨ ㏩ ㏪ ㏫ ㏬ ㏭ ㏮ ㏯ ㏰ ㏱ ㏲ ㏳ ㏴ ㏵ ㏶ ㏷ ㏸ ㏹ ㏺ ㏻ ㏼ ㏽ ㏾ ㏿ 㐀 㐁 㐂 㐃 㐄 㐅 㐆 㐇 㐈 㐉 㐊 㐋 㐌 㐍 㐎 㐏 㐐 㐑 㐒 㐓 㐔 㐕 㐖 㐗 㐘 㐙 㐚 㐛 㐜 㐝 㐞 㐟 㐠 㐡 㐢 㐣 㐤 㐥 㐦 㐧 㐨 㐩 㐪 㐫 㐬 㐭 㐮 㐯 㐰 㐱 㐲 㐳 㐴 㐵 㐶 㐷 㐸 㐹 㐺 㐻 㐼 㐽 㐾 㐿 㑀 㑁 㑂 㑃 㑄 㑅 㑆 㑇 㑈 㑉 㑊 㑋 㑌 㑍 㑎 㑏 㑐 㑑 㑒 㑓 㑔 㑕 㑖 㑗 㑘 㑙 㑚 㑛 㑜 㑝 㑞 㑟 㑠 㑡 㑢 㑣 㑤 㑥 㑦 㑧 㑨 㑩 㑪 㑫 㑬 㑭 㑮 㑯 㑰 㑱 㑲 㑳 㑴 㑵 㑶 㑷 㑸 㑹 㑺 㑻 㑼 㑽 㑾 㑿 㒀 㒁 㒂 㒃 㒄 㒅 㒆 㒇 㒈 㒉 㒊 㒋 㒌 㒍 㒎 㒏 㒐 㒑 㒒 㒓 㒔 㒕 㒖 㒗 㒘 㒙 㒚 㒛 㒜 㒝 㒞 㒟 㒠 㒡 㒢 㒣 㒤 㒥 㒦 㒧 㒨 㒩 㒪 㒫 㒬 㒭 㒮 㒯 㒰 㒱 㒲 㒳 㒴 㒵 㒶 㒷 㒸 㒹 㒺 㒻 㒼 㒽 㒾 㒿 㓀 㓁 㓂 㓃 㓄 㓅 㓆 㓇 㓈 㓉 㓊 㓋 㓌 㓍 㓎 㓏 㓐 㓑 㓒 㓓 㓔 㓕 㓖 㓗 㓘 㓙 㓚 㓛 㓜 㓝 㓞 㓟 㓠 㓡 㓢 㓣 㓤 㓥 㓦 㓧 㓨 㓩 㓪 㓫 㓬 㓭 㓮 㓯 㓰 㓱 㓲 㓳 㓴 㓵 㓶 㓷 㓸 㓹 㓺 㓻 㓼 㓽 㓾 㓿 㔀 㔁 㔂 㔃 㔄 㔅 㔆 㔇 㔈 㔉 㔊 㔋 㔌 㔍 㔎 㔏 㔐 㔑 㔒 㔓 㔔 㔕 㔖 㔗 㔘 㔙 㔚 㔛 㔜 㔝 㔞 㔟 㔠 㔡 㔢 㔣 㔤 㔥 㔦 㔧 㔨 㔩 㔪 㔫 㔬 㔭 㔮 㔯 㔰 㔱 㔲 㔳 㔴 㔵 㔶 㔷 㔸 㔹 㔺 㔻 㔼 㔽 㔾 㔿 㕀 㕁 㕂 㕃 㕄 㕅 㕆 㕇 㕈 㕉 㕊 㕋 㕌 㕍 㕎 㕏 㕐 㕑 㕒 㕓 㕔 㕕 㕖 㕗 㕘 㕙 㕚 㕛 㕜 㕝 㕞 㕟 㕠 㕡 㕢 㕣 㕤 㕥 㕦 㕧 㕨 㕩 㕪 㕫 㕬 㕭 㕮 㕯 㕰 㕱 㕲 㕳 㕴 㕵 㕶 㕷 㕸 㕹 㕺 㕻 㕼 㕽 㕾 㕿 㖀 㖁 㖂 㖃 㖄 㖅 㖆 㖇 㖈 㖉 㖊 㖋 㖌 㖍 㖎

●耐震施工

設備機器の固定は「建築設備耐震設計・施工指針(独立行政法人国土交通省国土技術政策総合研究所・建築研究所監修)2014年版」による。なお設計用水平地震力は、次に示す設計用標準水平地震力に、機器の重量を乗じたものとする。また、設計用鉛直地震力は、設計用水平地震力の1/2とする。

設置場所	●特定の施設		※一般の施設	
	機器	水槽類	機器	水槽類
上階階、屋上及び増屋	2.0(1.5)	1.5	2.5(2.0)	1.5
中間階	2.0(1.5)	1.5	2.0(1.0)	0.6(1.0)
1階及び地下階	1.0(0.1)	0.5	0.6(0.1)	0.1

注、()内の数値は、防火壁等の機器の場合に適用する。

重要機器(水槽類)は、下記による。(水槽類にはオールドタンクを含む。)

○非固定機器 ○非常用発電装置 ○非常用換気機 ○非常用電源 ○中央監視装置 ○UPS装置 ○防炎機器

○上階階の定義は、次にによる。6階建以下の場合是最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階。

(2.2.1.3) (3.2.1.1) (4.3.1.1) (5.2.1.1) (5.2.2.1) (6.2.1.1) (6.2.1.2) (7.2.1.3) (7.2.1.4) (7.2.1.5) (7.2.1.6) (7.2.1.7) (7.2.1.8) (7.2.1.9) (7.2.1.10) (7.2.1.11) (7.2.1.12)

●あと施工アンカー

埋込み配管等の探査 (○行わない ●金属探知機により行う)

埋込み配管試験 (○行う ●図面記載) (○行わない ●図面記載)

確認強度 (○日本建築学会(建築アンカー協会)によるあと施工アンカー基準試験法による)

試験箇所数 改修標準仕様書(施工手帳)による。(2.12.13)

○はつり

既存のコンクリート壁、壁等の配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターとし、復旧はモルタル充填による。貫通は不可。

また、石綿含有仕上げ塗材がある箇所の配管貫通部等については、関係法令の作業基準に従い、除去する石綿含有仕上げ塗材を液等により湿潤し、手はつりにより除去する。

埋込み配管等の探査 (○行わない ●金属探知機により行う)

○風圧力の検討

建築基準法に定めるとともに風圧力(耐風力)検討(計算書)を監督職員に提出し、なお、検討にあたり、(1)日本建築学会(建築アンカー協会)によるあと施工アンカー基準試験法による。(2)太陽光発電装置 ○風力発電装置 ○テレビ共同受信用アンテナ及びアンテナマスト ○風圧力に対する性能(建築基準法に定める)の風速及び地面粗度区分

風速 ○30 ○32 ○34 地面粗度区分 ○I ○II ○III ○IV

●電線管

図面に合成樹脂性可とう管(以下PF管という)であっても、露出部分は鋼製電線管で施工する。なお、鋼製電線管を使用する場合は、電線の収容本数を検討する。また、屋外露出(雨樋内・雨樋外共)部分で明示無き場合は、鋼製電線管とする。

露出配管は以下による。(図面特記のあるものを除く。)

鋼製電線管は指定色塗装を行う。(配線室、屋上を除く。)

○厚肉鋼線管に溶融亜鉛めっき(亜鉛付着量300g/㎡以上)の屋上を施すものとし、指定色塗装を行う。(指定色塗装については配線室、屋上を除く。)

●ボックス

PF管で配管する場合は、合成樹脂製ボックスを使用する。

●電線

図面に記載なきものはEM-IEとする。

●電線本数、管路等

分電盤、制御盤、端子箱等の2次配以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径等は監督職員の承諾を受けて変更してもさしつかえない。

●呼び線

長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニル被覆鉄線を挿入する。

●フラッシュプレート

●金属製(ステンレス、新金属も含む) ○樹脂製

●フロアプレート

水害害低減タイプ(空転防止リング付、0A/P0部分を除く)

○鉛金製 ●アルミ製

●壁類塗装色

製造者の標準色とする。ただし、建築意匠見合いとなる部分については監督職員の指定色とする。

(2.1.2.3) (2.1.2.13) (3.1.1.3) (4.2.1.3) (6.1.4.2) (7.1.2.3)

●寸法

壁その他機器類について図示した寸法は、約寸法とする。建築意匠見合いとなる部分については監督職員の承諾を受けて変更してもさしつかえない。

○最上階の埋込配管

最上階のラフトベタ防水及び樹脂防水の場合、埋込配管は避けるのを原則とする。

●機器の取替及び改造

機器の取替及び改造を行った場合、取替日、受注者名、施工者名及び能力等を記しに銘板を付ける。

●再使用機器

取外し上再使用する電灯・動力設備機器は清掃し、絶縁抵抗試験のうえ取り付ける。なお照明器具等の見えがかり部分は、洗剤を使用するなどして、十分に清掃を行うこと。

●圧着端子

丸型とする

○壁類仕様

○分電盤 ○突合壁 ○開閉器箱 ○制御盤 ○非接地電源用分電盤

製造者標準品とする場合は別図による。(図面番号)

○塗名称・回路名称については、樹脂製の銘板に示す。

○室内配線は原則としてエコ電線とする。(消防法上はHIV)

○キャビネットはステンレス製とする。

○JIS C 0920に対する保護等級の試験を行う。

○計算書(※無検定 検定付 別図による。(図面番号))

○工事番号・工事年・施工年月・受注者・施工者(受注者と同一でない場合)を銘板等で表示する。

○地中埋設標

○要 埋設箇所数 () 箇所 ○不要

○保護シート

全ての地中管路に保護シート(2倍長)を貼る。(2.2.12.4) (2.2.14.4)

地中(舗装がある場合は舗装下面)と埋設管天端との中間に敷設すること

○砂利地業

○再生砕石 ○

○屋外形手元開閉器箱

○SUS製 ○溶融亜鉛めっき ○鋼板製 ○ 塗装○不要 ○要

製造者標準品とする場合は別図による。(図面番号)

○屋外形プルボックス等

屋外形のプルボックス及び屋外に使用する配管支持金物等の材料は、SUS製又は溶融亜鉛めっき(JIS H 8641に規定するHD335相当)とする。

なお、着用のネジは屋内外とも六角フルネジとする。

○コンセントプレート

コンセントプレートの指定箇所に回路名称(回路番号)を付す。

○バスター

エキスパンションダクトは別図による。(図面番号)

(2.2.9.2) (2.2.10.2)

○環境に配慮した電線(EMケーブル)

以下のケーブルはハロゲン及び鉛を含まない材料で構成されたものとする。

●EM-UTP JIS X 5150に準じ絶縁材にJCS規格によるEMケーブルの耐燃性

性機材(PP-UV)に準じて使用したものとする。

●OEM-MEES JCS271(MVCS)に準じ、絶縁材及びブレースにJCS規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを使用したものとする。

●PP、FP-C、HP ブレースにJCS規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを使用したものとする。

ビニル電線、ビニルシースケーブル等を使用する旨の記載があるものは、EMケーブルの規格を主とする。EMケーブルの電線色別は、原則として「標準仕様書」による。

●設備機能上の協議

図面において機能上疑義を生じた場合は、検討した後、監督職員と協議する。

●天井点検口等

天井点検口の裏側に用途名称を付す。また、大型プルボックスの見やすい部分に、用途名称を付す。

●工事用仮取付

構内に付することが ※できる ○できない

●機器取付高さ

図面に特記なき場合は、別途(機器取付高さ)による。

共通	○監督職員事務所 (総合会議室を含む)	○設ける (規模)○10㎡程度 ○20㎡程度 ○30㎡程度 ○65㎡程度 ○100㎡程度 仕上の程度 部 位 仕 様 床 ○※合板張り又はビニル床シート張り ○ 内壁・天井 ○※合板張り又は石膏ボード張り+塗装 ○ 屋 根 ○※塗装汚損を始めるまで銅板張り又は鉄板張り+塗装 ○	(1.2.1.1)<1.2.2.2>																																								
	○ 監督職員事務所の 備品等	監督職員事務所の備品等の種類及び数量は以下の表による <table><tr><td>備品の種類</td><td>机・椅子</td><td>書櫃</td><td>黒板又は ホワイトボード</td><td>掛時計</td></tr><tr><td>数 量</td><td>個</td><td>組</td><td>台</td><td>個</td></tr><tr><td>備品の種類</td><td>ゴム長靴</td><td>雨がっぱ</td><td>安全帯</td><td>ヘルメット</td></tr><tr><td>数 量</td><td>足</td><td>着</td><td>個</td><td>個</td></tr><tr><td>備品の種類</td><td>懐中電灯</td><td>衣類ロッカー</td><td>冷暖房機器</td><td>加入電話機</td></tr><tr><td>数 量</td><td>個</td><td>人用</td><td>台</td><td>台</td></tr><tr><td>備品の種類</td><td>湯沸器</td><td>掃除機</td><td>パソコン</td><td>周辺機器</td></tr><tr><td>数 量</td><td>台</td><td>個</td><td>台</td><td></td></tr></table> その他事務所として通常必要な備品を揃えること (1.2.1.1)<1.2.2.2>	備品の種類	机・椅子	書櫃	黒板又は ホワイトボード	掛時計	数 量	個	組	台	個	備品の種類	ゴム長靴	雨がっぱ	安全帯	ヘルメット	数 量	足	着	個	個	備品の種類	懐中電灯	衣類ロッカー	冷暖房機器	加入電話機	数 量	個	人用	台	台	備品の種類	湯沸器	掃除機	パソコン	周辺機器	数 量	台	個	台		
	備品の種類	机・椅子	書櫃	黒板又は ホワイトボード	掛時計																																						
	数 量	個	組	台	個																																						
	備品の種類	ゴム長靴	雨がっぱ	安全帯	ヘルメット																																						
	数 量	足	着	個	個																																						
	備品の種類	懐中電灯	衣類ロッカー	冷暖房機器	加入電話機																																						
	数 量	個	人用	台	台																																						
	備品の種類	湯沸器	掃除機	パソコン	周辺機器																																						
	数 量	台	個	台																																							
●足場、さん橋類	※別契約の関係受注者が位置したものは無償で使用できる。(1.2.1.1)<1.2.2.2> ●本工事で設ける場合は、標準仕様書第2編第4章第1節4.1.1又は、改修標準仕様書第1編第2章第2節2.1.1によるほか、 足場の設置においては「手すり先行工法に関するガイドライン」について (厚生労働省発第024001号平成21年4月24日)の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働けやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。なお単管足場、枠組足場を用いる場合の設置場所については図示によること。 (2.4.1.1)<1.2.2.1> <table><tr><td>内部足場</td><td>※A種、B種、C種、D種</td><td>○E種 (単管足場)</td></tr><tr><td></td><td>○F種 (くさび式緊結足場)</td><td>○G種 (枠組足場)</td></tr><tr><td>外部足場</td><td>※A種 (枠組足場)</td><td>○B種 (くさび式緊結足場)</td></tr><tr><td></td><td>○C種 (単管足場)</td><td></td></tr><tr><td></td><td>※D種、E種</td><td>○F種 (高所作業車)</td></tr></table>	内部足場	※A種、B種、C種、D種	○E種 (単管足場)		○F種 (くさび式緊結足場)	○G種 (枠組足場)	外部足場	※A種 (枠組足場)	○B種 (くさび式緊結足場)		○C種 (単管足場)			※D種、E種	○F種 (高所作業車)																											
内部足場	※A種、B種、C種、D種	○E種 (単管足場)																																									
	○F種 (くさび式緊結足場)	○G種 (枠組足場)																																									
外部足場	※A種 (枠組足場)	○B種 (くさび式緊結足場)																																									
	○C種 (単管足場)																																										
	※D種、E種	○F種 (高所作業車)																																									
○土工事	○地中埋設管を除き、埋め戻し及び盛土は、 ※緩切り土の中の良質土を使用し、十分な締め固めを行う。 ○山砂の類を使用し、十分な締め固めを行い、水締めを行う。 ○残土処分 ※公的な受入施設又は県マネジメント部が建設発生土の受入施設として登録している民間受入施設に搬出 ○構内指示の場所に敷きならし (1.2.2.1)<1.2.3.1>																																										
○地中埋設管の埋戻土	○コンクリート管以外の管を地中埋設とする場合は、管及び被覆樹根を傷めぬよう山砂の類で管の周囲を埋戻した後、掘削土の良質土で埋戻す。																																										
○コンクリート工事	図面に明記なきコンクリート設計基準強度及びスランプは、下記による。 設計基準強度 ○18N/mm2以上 ○ スランプ ○18cm以下 ○																																										
○電線接続	屋外で高圧ケーブル相互の接続または端末処理を行う場合は、被覆の伸縮対策を施す。 (2.2.1.1)<2.2.1.2>																																										
電灯設備	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付 ○機器移設・改設 ○取り外し再取付																																									
	○LED照明器具の規格	LED照明器具の定格消費電力等の規定が標準値とJILで異なる場合、JILの規定を適用する。																																									
	○照明制御装置	調光・限電、感知時間等システム設定は監督職員の指示による。 (2.1.6.2) ○センサー設定器を 個所毎とする。 ○人の通り抜けと滞在を識別して制御を行う。 (2.1.6.3) ○調光器 (図面番号) ○照明制御監視装置は次の機能を有する。(図面番号)																																									
	○防水試験	防塵及び防湿型の照明器具は防水試験を行う。 (2.1.19.1)																																									
	○照度測定	照度測定を行う。 (2.2.18.2)<2.2.20.2> 測定結果はJIS Z 9110およびJIS Z 9127の推奨照度の照度範囲内であることを確認する。																																									
	○傾斜天井	※傾斜天井対応の器具を使用する。 ○別途工事により対応する。																																									
	○非常用照明	○電源内蔵形 ○電源別置形 LED照明器具を用いる非常用照明は、床面において水平面照度で2lx以上を確保する。																																									
	○フロアコンセント	○引出し形 ○飛び出し形 ○内部面固定形 ○外部面固定形 ○O×フロア用																																									
	○予備配管	分電器からの立上り予備配管は、予備の配線用遮断器4個以下の場合(E25)を1本、5個以下の場合(E25)を2本天井内まで立ち上げる。																																									
	○スイッチ	大角ネーム付とする。換気扇用スイッチは確認表示灯付とする。 ○ワイドスイッチ																																									
動力設備	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付 ○機器移設・改設 ○取り外し再取付																																									
	○制御盤	単位ユニットの電流計はコンデンサより負荷側に接続する。 自動起動回路は、試験運転した場合自動しないものとする。																																									
	○監視方法	○警報盤による代表監視 ○中央監視制御装置による監視																																									
	○インターロック	火災報知設備の受信機、運動制御装置及びガス漏れ火災警報受信機と連動して空調機を停止させる。																																									
電機設備	○制御盤の散水試験	散水試験を行う。試験個数○全数 ○全体の()%																																									
	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付 ○機器移設・改設 ○取り外し再取付																																									

株式会社 内藤建築事務所

京都市左京区田中大塚町182

一級建築士 神先 誠司 (登録第262129号)

一般建築士事務所 京都府知事登録(06A)第02

(一級建築士 登録第244140号) (構造設計一級建築士 第7059号) 佐伯 正宏	工事名 国保中央病院病棟改修工事
---	---------------------

（一級建築士 登録第361074号）

（設備設計一級建築士 第5999号）

【設備関係規定に関わる部分が適合する】

雷 保 護 設 備	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付 ○機器移設・改設 ○取り外し再取付
	○適用 J I S	○JIS A 4201-2003 ○JIS A 4201-1997
	○雷保護	○外部雷保護 ○内部雷保護 ※C種又はD種接地工事の接地線の太さは8mm2以上とする (2.2.13.9)
	○保護レベル	○Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ ○Ⅳ
雷 保 護 設 備	○接地	○A型接地極 ○B型接地極 ○構造体利用接地極 (大地抵抗率測定用接地補助極を構造体下部に設ける。) (2.2.13.2) (2.2.17.4)
	○鋼製突針支持管	○一段目の長さは ※400mm以上 ○ mm以上
	○鉄骨及び鉄筋との接続	※圧着、わじ締め、ボルト締め ○溶接 (2.2.17.3)
	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付 ○機器移設・改設 ○取り外し再取付
受 電 機 器	○受電電圧	※高圧受電 (6.6kV) ○特別高圧受電 (kV)
	○配電盤形式	○P F ・ S 形 (変圧器容量300kVA未満) ○C B 形
	○認定キュービクル	消防法に基づく登録認定機関による「キュービクル式非常電源専用受電設備」の認定を受けたものを使用する。
	○設備容量	○変圧器総容量 kVA ○高圧電動機総容量 kW
受 電 機 器	○変圧器	※「トプランナー変圧器2014」適用品を使用すること ※油入 ○モールド ○ガス入 ○防振ゴム付 ○ダイヤル温度計付 ○移動車輪付
	○進相コンデンサ	○高圧側設置 ○低圧側設置 ○A P F C (自動力率調整器) ※設ける ○設けない
	○直列リアクトル	※6% ○13%
	○基礎	※本工事 ○既設 ○別途工事 (図面番号)
電 設 備	○接地の共用	A種接地、C種接地及びD種接地の接地極は共用し、接地抵抗値は10Ω以下とする。
	○室内換気扇	公称羽根径は300mmφ (鋼製) とし、電源100Vは配電盤内より供給する。 サモスタット (30℃～40℃可変形) とし、 (※35℃ ○℃) にセット) 及び 切替スイッチ (自動・手動・断) を設ける。 ○屋内用配電盤の場合、外部換気扇連動 (※端子 ○スイッチ) を設ける。
	○室内ヒータ	室内ヒータ及び同用スイッチを設ける。
	○付属品等	予備限流ヒューズを収納ケースに入れ、室内に収納する。
電 設 備	○その他	○配電盤内部照明はLED照明器具とし、盤前後の扉ごとに設ける。 ○低圧配電盤の配線用遮断器は取付け板組込形で埋込形とする。 ○低圧配電盤の表面に、負荷側引出し用端子を設ける。 ○低圧配電盤に内部点検空間を設ける。 ○主遮断装置、変圧器、低圧主回路導体はそれぞれヒートラベルを貼付する。 ○接地線の銅導体を敷き、接地線の取出しがヶ所に集中するのを避ける。 ○接地抵抗値測定用端子を測定しやすい位置に設ける。 ○キャビネットはステンレス製とする。 ○据え付け用架台は溶融亜鉛めっきとする。 ○キュービクルの内部から回路名がわかるように表示する。 ○屋外キュービクルのネットワークス ※本工事 ○別途工事 ○内部の点検用スペースは三方をアクリル板で囲む。 ○停電作業に伴い、電気主任技術者を立ち合わせることを。
	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付 ○機器移設・改設 ○取り外し再取付
	○工事種類	○直流電源装置 ○交流無停電電源装置 (UPS)
	○その他	直流電源装置の過放電防止保護装置 (直流不足電圧継電器) の設定電圧は90Vとする。
発 電 機 器	●工事範囲	●配管 ●配線 ○機器取付 ○機器移設・改設 ○取り外し再取付
	○工事種類	○ディーゼル発電装置 ○ガスエンジン発電装置 ○ガスタービン発電装置 ○マイクログスタービン発電装置 ○燃料電池発電装置 ○熱供給発電装置 (コージェネレーション装置) ○太陽光発電装置 ○低圧用SPDの性能 ※標準仕様書による ○ (図面番号) (5.1.7.4) ○風力発電装置 ○小出力発電装置
	●用途	●非常用発電設備 ○常用発電設備 (※系統連携型) ○独立型)
	○騒音低減性能	○超低騒音型 ○低騒音型 ○通常型
発 電 機 器	○形式	※本工事 ○既設 ○別途工事 (図面番号)
	○主燃料槽等	○磁わい式液面検出装置 ○液面指示計器は磁わい式とする。 (5.1.1.6)
	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付 ○機器移設・改設 ○取り外し再取付
	○UTM	機能は別図による (図面番号) (6.1.5.6)
構 内 交 換 設 備	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付 ○機器移設・改設 ○取り外し再取付
	○形式	○ボタン電話装置 ○交換装置
	○フロアコンセント	○外部固定形 ○内部固定形 ○回転形または上下動形
	○保安器用接地工事	※本工事 ○別途工事
情 報 通 信 設 備	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付 ○機器移設・改設 ○取り外し再取付
	○工事種類	○マルチサイン装置 ○出退表示設備 ○時刻表示設備 ○時刻同期装置

放送設備	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付 ○機器移設・改設 ○取り外し再取付
音響	●工事範囲	○配管 ○配線 ●機器取付 ○機器移設・改設 ●取り外し再取付
拡声設備	●工事種類	●非常放送設備 ●一般放送設備 ○
放送設備	●放送設備の兼用	非常放送設備を一般放送設備と兼用する。
	●増幅器	○自動放送はアッテネータを経由した回路とする。
誘導支援設備	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付 ○機器移設・改設 ○取り外し再取付
テレビ共用受信設備	○工事種類	○音声誘導装置 (6.1.10.2) ○インターホン (6.1.10.3) ○トイレ等呼出装置 (6.1.10.7) ○通話機能 ○受付呼出装置 (6.1.10.8)
	○テレビインターホン	親機には、子機カメラ角度調整機能付とする。 (6.1.10.4)
	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付 ○機器移設・改設 ○取り外し再取付
	○アンテナ	○UHF(全帯域用) ○BS・110° GS ○CS (6.1.11.3)
受信設備	○アンテナmast	○壁面取付形 ○自立形 (6.1.11.3) ※溶融亜鉛めっき ○ステンレス
	○電界強度等	電界強度及び面質は、最上階が打上がったときに、アンテナ取付予定位置、またその周辺で測定する。(測定チャンネルは別図による(図面番号)) その測定記録を監督職員に速やかに提出すること。 (6.2.19.3)<6.2.21.3>
監視カメラ設備	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付 ○機器移設・改設 ○取り外し再取付
監視カメラ設備	○カメラモニタ	解像度は別図による(図面番号) (6.1.13.3)
	○時刻同期装置	設置する (6.1.13.5)
駐車場管制設備	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付 ○機器移設・改設 ○取り外し再取付
防犯・入退室管理設備	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付 ○機器移設・改設 ○取り外し再取付
防犯・入退室管理設備	○工事種類	○機械警備用配管 ○防犯設備 ○入退室管理制御装置
火災報知設備	●工事範囲	○配管 ○配線 ●機器取付 ●機器移設・改設 ●取り外し再取付
	●工事種類	●自動火災報知設備 ●自動閉鎖設備 ○非常警報設備 ●ガス漏れ火災警報設備
報知設備	●運動制御器	○単独 ○自動火災報知装置受信機と一体 ○タンパ等(全数)復帰用の予備電源容量をもつこと。 (6.1.17.2)
	●自動閉鎖装置	○防火戸用(DC24V 0.6A以下 電磁式またはラッチ式) ●防煙ダンパ用(別途工事 瞬時通電式または電動式DC24V 0.6A以下、遠方復帰機構(電動式)DC24V 0.7A以下) ○防火シャッター用(別途工事 DC24V 0.6A以下) (6.1.17.3)
報知設備	○非常警報装置	○非常放送装置 ○非常ベル(自動式サイレンを含む。) (6.1.18.1)
	●ガス漏れ火災警報装置	○単独形 ●自動火災報知装置受信機と一体 ガスの種類 ○都市ガス用 ○LPガス用 (6.1.19.2)
報知設備	○R型受信機	○感知器等の増設や変更に伴う設定は監督員の指示による <6.2.1.16>
	○消火ポンプの始動	※開閉弁開放(易操作性1号消火栓及び2号消火栓) ○消火栓箱内押ボタン(1号消火栓) ○発信機と運動(総合室に始動表示灯を設ける)
中央監視制御設備	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付 ○機器移設・改設 ○取り外し再取付
中央監視制御設備	○機器	○警報盤 ○簡易型監視制御装置 ○監視制御装置
医療関係設備	●工事範囲	○配管 ○配線 ●機器取付 ○機器移設・改設 ○取り外し再取付
	○非接地電源用分電盤	キャビネット(※鋼板製 ○SUS製) (8.2.1.2)
医療関係設備	●ナースコール設備	●基本形ナースコール装置 (8.3.1.2) ○携帯形ナースコール装置 (8.3.1.3) ○情報表示形ナースコール装置 (8.3.1.4) ●病床ユニット (8.3.1.5)

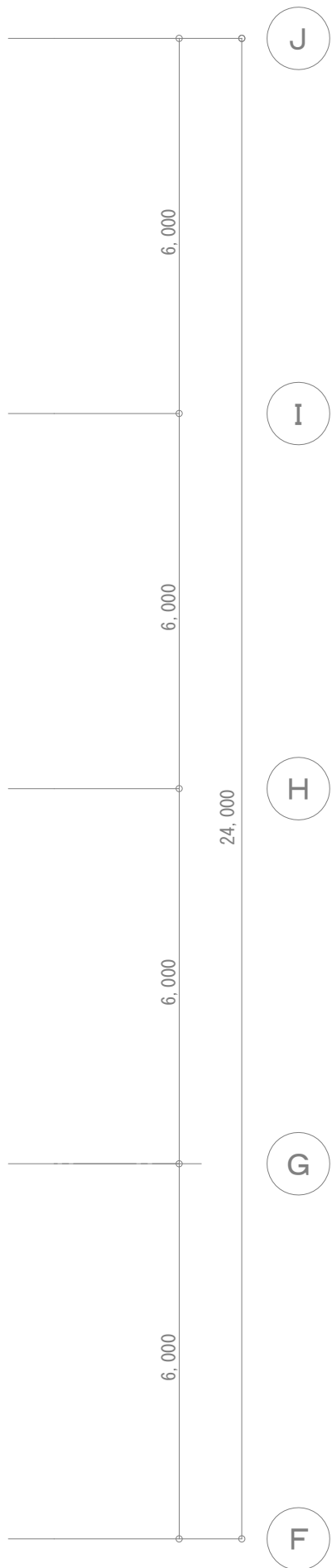
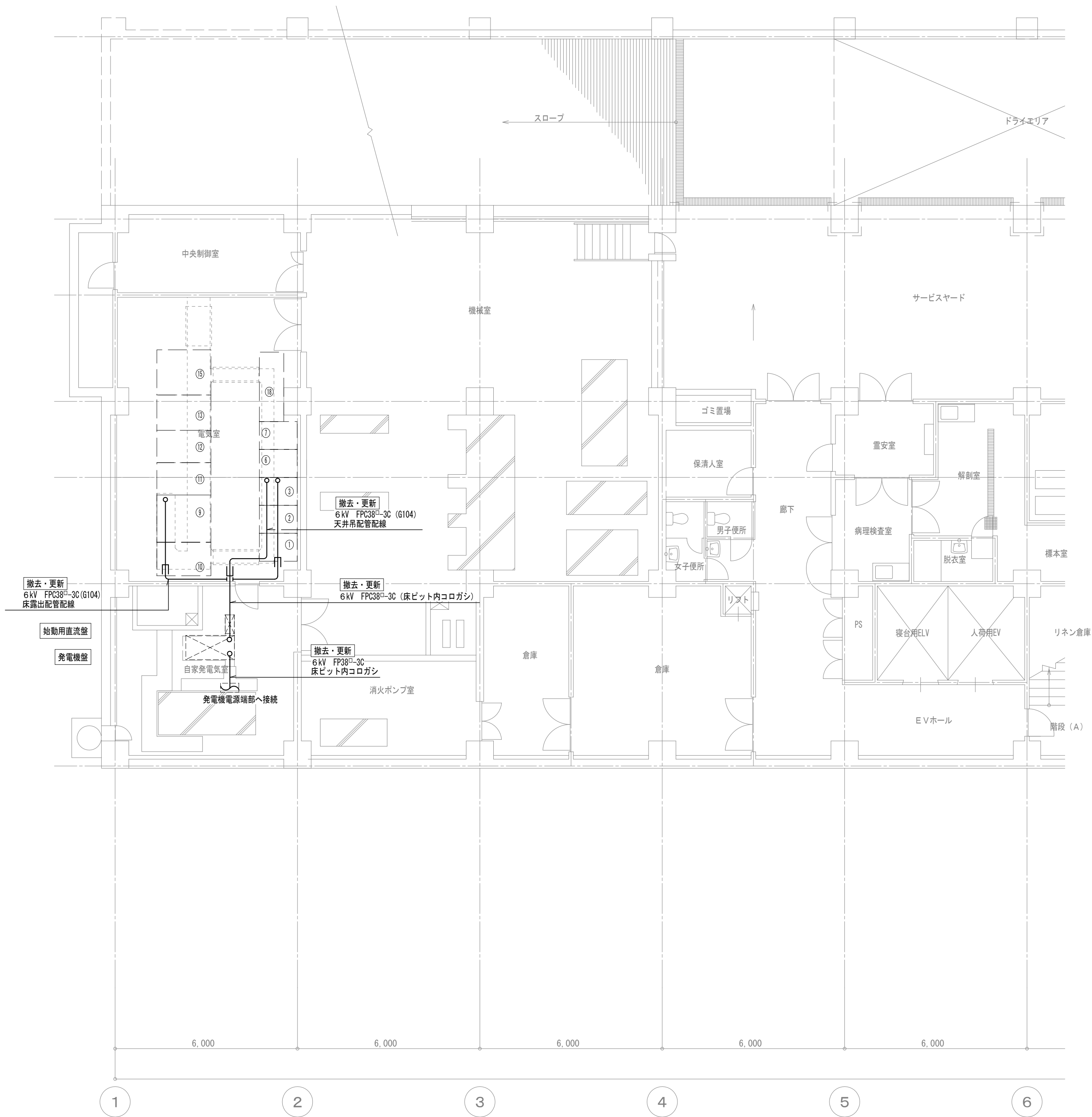
構内配電線路	○工事範囲 ○配管 ○配線 ○機器取付 ○機器移設・改設 ○取り外し再取付 ○ふ設方法 〇地中埋設式 〇架空線式 埋設深さ 図面に記載なき場合は、GL(舗装がある場合は、舗装下面)～600mm以下とする ○区分開閉器 用途 ○架空引込用 〇地中引込用 構造 ○ステンレス製鋼板 内蔵機器 ○避雷器 ※制御電源用変圧器 SOG制御装置 ※屋外形(ステンレス鋼板収納箱・鍵付き) 〇引外し装置なし (3.1.9.8) ○自立開閉器 基礎 ※別途工事 ○本工事 ○既設 ○マンホール及びハンドホール 構造、寸法は ※標準図による。〇別図による。(図面番号)とする。 蓋の用途表示は ○奈良県高圧 〇奈良県電気 〇とする。 ケールが直接接触しない場合の金物は接地を省略してもよい。 〇ハンドホールにおいてケーブル支持材を設けなし 〇強電・弱電用セパレート ○余長 高圧ケーブルは、マンホール、ハンドホールまたはキュービクル内等の1ヶ所所で約3mの余長とする。 ○高圧ケーブル、がいし、端処理 ※一般用 ○耐塩用 ○重耐塩用 ○避雷器 ※屋外形 ○耐塩形 ○装柱材 ※一般用 ○耐塩形 ○外灯 〇一般用 〇景観照明用 基礎 ※本工事 ○別途 〇鋼製屋外灯ポールは溶融亜鉛めっきとし、指定色塗装とする。 〇接地は各ポール毎に施す。 照明用ポールに 〇配線用遮断器(引き外し装置なし) を内蔵する。 〇カットアウトスイッチ(素通しヒューズ) (2.1.4.2)
構内通信線路	○工事範囲 ○配管 ○配線 ○機器取付 ○機器移設・改設 ○取り外し再取付 ○ふ設方法 〇地中埋設式 〇架空線式 埋設深さ 図面に記載なき場合は、GL(舗装がある場合は、舗装下面)～600mm以下とする ○マンホール及びハンドホール 構造、寸法は ※標準図による。〇別図による。(図面番号)とする。 蓋の用途表示は ○奈良県通信 〇とする。
テレビ電話設備設置	○工事範囲 ○配管 ○配線 ○機器取付 ○機器移設・改設 ○取り外し再取付 ○事前調査 調査箇所数 箇所 調査チャネルは別図による。(図面番号) (6.2.20.2)
一般事項	○石綿作業主任者 適用する [9.1.2] ○特別管理産業廃棄物管理責任者 適用する [9.1.2]
特別管理産業廃棄物の処分等	○施工計画調査 特別管理産業廃棄物等の調査は次による。(適用範囲:) [5.1.3] ※状況調査(製造所名、製造年、形式、種類、数量等) 処分条件調査(収集運搬業者、処分業者、回収業者、産業廃棄物処理施設等) 調査結果報告書の提出 ○分析調査 〇微量PCBの測定を行う。(対象機器:) [5.4.1] ○特別管理産業廃棄物 種類 処理方法 〇廃石等 アスベスト含有建材の除去等による 〇PCBを含む機器類 保管(保管場所:) 〇PCB含有シーリング材 保管(保管場所:) 〇廃油 〇中間処理施設再生処理 〇焼却処分 製造業者又は専門業者(回収委託) 〇廃酸、廃アルカリ 〇再生処理 ○特殊な建築副産物の回収及び処分 処理方法 [5.5.1] 種類 〇フロン 登録回収業者(回収委託) 〇破壊 〇再利用 〇ハロゲン 設備施設業者(回収委託) 〇再利用 〇保管 〇イオン化式感知器 製造業者又は販売業者(回収委託) 〇六フッ化硫黄(SF6)ガス 製造業者又はガス回収業者(回収委託) 〇破壊 〇再資源化 〇再利用 〇特定化学物質 〇回収 〇処分 ○特別管理産業廃棄物等リスト 別図による。(図面番号)
環境配慮等	○アスベスト含有建材の調査 施工調査(アスベスト含有建材の有無)は監督員、工事監督者、請負者立会の目視及び設計図書等による製造年等の確認 [9.1.1] ○アスベスト含有建材の分析調査 分析方法 〇JIS A1481「建材製品中のアスベスト含有測定方法」による ※「建材中の石綿含有率の分析方法」(平成18年8月21日基発第0821002号、基安発第0821001号及び平成20年2月6日基安発第0208003号)による。 分析結果報告書を提出する。
工事処理	ア ○アスベスト含有保温材等の除去及び処分 除去工法 〇手ばらし 〇破砕して除去 [9.1.1] [9.1.4] 除去した石綿含有保温材等の飛散防止措置 ※湿潤化 〇固形化 保管場所() 除去した78$\times$78含有保温材等の処分 〇埋立処分(管理型最終処分場) 〇中間処理(融解施設又は無害化処理施設) ト ○アスベスト含有成形板等の除去及び処分 除去する78$\times$78含有成形板の飛散防止措置 [9.1.1] [9.1.5] 除去工法 〇手ばらし ※けい酸カルシウム板第一種においては、作業場の隔離養生を行う。 保管場所() 除去した78$\times$78含有成形板等の処分(石綿含有せつこうボードを除く) 〇埋立処分 〇中間処理 ○処分場 ※石膏ボード・化粧石膏ボード・エポキシ保温材・煙道断熱材は管理型処分場 若紙吸吸板・硬質カルシウム板は安定型処分場に廃棄すること ○手続き等 ※所轄の労働基準監督署及び奈良県環境・環境総合センター(奈良市内においては奈良市保健・環境検査課)に必要な書類の届出を行うこと。また、その内容を周辺住民の見やすい場所に掲示すること。 ○除去後の仕上げ 〇仕上げ表による。 ○アスベスト含有材リスト ○() ○()

設備機材

- LED照明器具（屋内に限る）、照明制御装置
- 可変速運転用インバータ装置
- 選相（分電盤（実験箱を含む）、制御盤、キュービクル式配電盤、高圧スイッチギヤ（消相）、高圧スイッチギヤ（閉相））
- 生機軸（高圧交流機）、高圧直相コンデンサ、高圧限流ヒューズ、高圧負荷開閉器、高圧接点箱（特定交換機）、高圧計装器
- 絶縁監視装置（高圧回路の絶縁監視装置、低圧回路の絶縁監視装置）
- 蓄電池（ベント形据置鉛蓄電池、制御弁式据置鉛蓄電池、据置ニッケル・カドミウムアルカリ蓄電池、シールニッケル・カドミウムアルカリ蓄電池）
- 太陽光発電装置（パワーコンディショナ及び系統連系保護装置）
- 低圧アラーム
- 交流無停電電源装置
- 中央監視制御装置
- 安全防護デバイス（低圧用SPD）

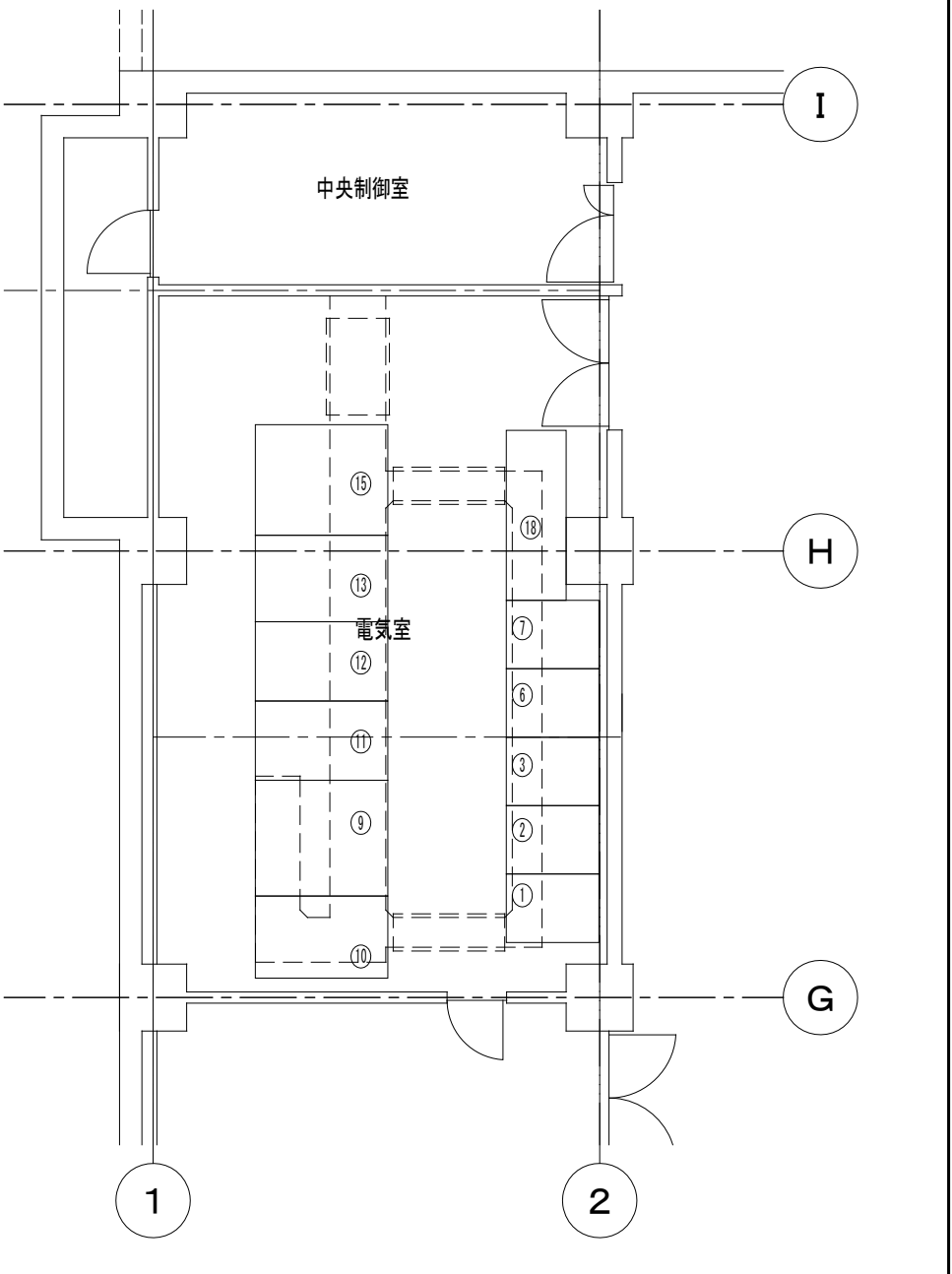
機器取付高さ	※取付高とは標準であり、監督職員の承諾を受けて変更してもよい。	測 点	取付高 (mm)	
電灯動力共通	名称			
	引込用計器	地上～窓中心	1, 800～2, 000	
電 灯	引込開閉器	床上～中心	1, 800～2, 200	
	分岐箱	床上～中心	1, 500	
	スイッチ(一般)	床上～中心	1, 100	
	スイッチ(身障者用)	床上～中心	1, 100	
	スイッチ(自動昇降用)	床上～中心	1, 700	
	コンセント(一般)	床上～中心	300	
	コンセント(和室)	床上～中心	150	
	コンセント(台所)	床上～中心	150～300	
	コンセント(車椅子用)	床上～中心	900	
	コンセント(機室・車庫)	床上～中心	800～1, 300	
	ブラケット(一般)	床上～中心	2, 100～2, 300	
	ブラケット(鏡機)	床上～中心	2, 000～2, 500	
動 力	ブラケット(鏡上)	鏡上端～下端	1, 500	
	壁掛形制御盤	床上～中心	1, 500	
構内情報通信網	手元開閉器	床上～中心	1, 500	
	操作スイッチ	床上～中心	1, 300	
構 内 交 換	壁付アウトレット(一般)	床上～中心	300	
	壁付アウトレット(和室)	床上～中心	150	
情 報 表 示	緊急放送機(一般)	床上～下端	300	
	緊急保安装置箱	天井下～上端	200	
	壁付アウトレット(一般)	床上～中心	1, 300	
	壁付アウトレット(和室)	床上～中心	150	
	壁掛電話機	床上～中心	1, 300	
	表示器	床上～中心	2, 300	
	壁付発信機	床上～中心	2, 300	
	ベル・ブザー・チャイム	床上～中心	2, 200	
	壁掛形親時計	床上～中心	1, 500	
	子時計	床上～中心	2, 300	
	拡 声	壁掛形スピーカ	床上～中心	2, 300
	誘 導 支 援	壁付アンプネータ	床上～中心	1, 300
テレビ共同受信	テレビジョンモニター(親機)	床上～中心	1, 300	
	テレビジョンモニター(子機)	地上～呼出部	1, 300	
	外部受付用インターホン(親機)	床上～下端	1, 300	
	外部受付用インターホン(子機)	床上～中心	1, 000	
	外部受付用インターホン(呼出ボタン)	床上～中心	600以下	
	壁付押しボタン(ひも付)	便器座面～中心	400～550	
	(トイレ等呼出)	床上～中心	1, 000以下	
	壁付振りボタン(トイレ等呼出)	床上～中心	(天井高)×0. 9	
	壁付復帰ボタン(トイレ等呼出)	床上～中心	1, 300	
	壁付インターホン(一般)	床上～中心	1, 300	
	壁付アウトレット(一般)	床上～中心	1, 300	
	壁付アウトレット(和室)	床上～中心	150	
テレビ共同受信	兼用受取箱	天井下～上端	200	
	直列ユニット(一般)	床上～中心	300	
火 災 報 知	直列ユニット(和室)	床上～中心	150	
	受信機・副受信機	床上～中心	800～1, 500	
	機器受取箱	床上～中心	800～1, 500	
	受信機	床上～中心	800～1, 500	
	ベル	床上～中心	2, 300	
	表示灯	床上～中心	2, 100	
	液化石油ガス用検知器	床上～上端	300	

				株式会社 内藤建築事務所		(一級建築士 登録第244140号) (構造設計一級建築士 第7059号) 工事名 国保中央病院棟改修工事		国番	
				矢口 正宏		縮尺		設計日	
				【構造関係規定に関わる部分が含まれる】		図 名		E-02	
				(一級建築士 登録第361974号) (設備設計一級建築士 第5999号)		電気設備工事		A1: N. S	
				山本 篤史		特記仕様書2		A3: N. S	
				【設備関係規定に関わる部分が含まれる】					



電気室参考図

①	高圧引込盤
②	高圧受電盤
③	高圧分岐盤
④	高圧SC盤 NO1
⑤	高圧SC盤 NO2
⑥	低圧防災電灯盤 NO1
⑦	低圧防災電灯盤 NO2
⑧	低圧防災動力盤
⑨	低圧電灯盤 NO1
⑩	低圧電灯盤 NO2
⑪	低圧X線盤
⑫	低圧動力盤
⑬	直流電源装置盤
⑭	蓄電池盤



※注記
・ 図中濃い実線部分は、撤去・更新を示す。
・ 図中薄い破線部分は、既存利用を示す。

株式会社 内藤建築事務所

京都市左京区田中大塚町1-8-2

一般建築士 神先 誠司 (登録第1551239号)

一般建築士事務所 京都府知事登録(第6号)第02291号

一般建築士 登録第244160号
【構造設計一般建築士 第7059号】

矢口 正宏

【構造関係規定に於ける部分が適合する】

一般建築士 登録第361974号
【設備設計一般建築士 第5999号】

山本 篤史

【設備関係規定に於ける部分が適合する】

工事名 国保中央病院病棟改修工事

図名

非常用発電機

地下1階平面図（撤去・更新）

縮尺

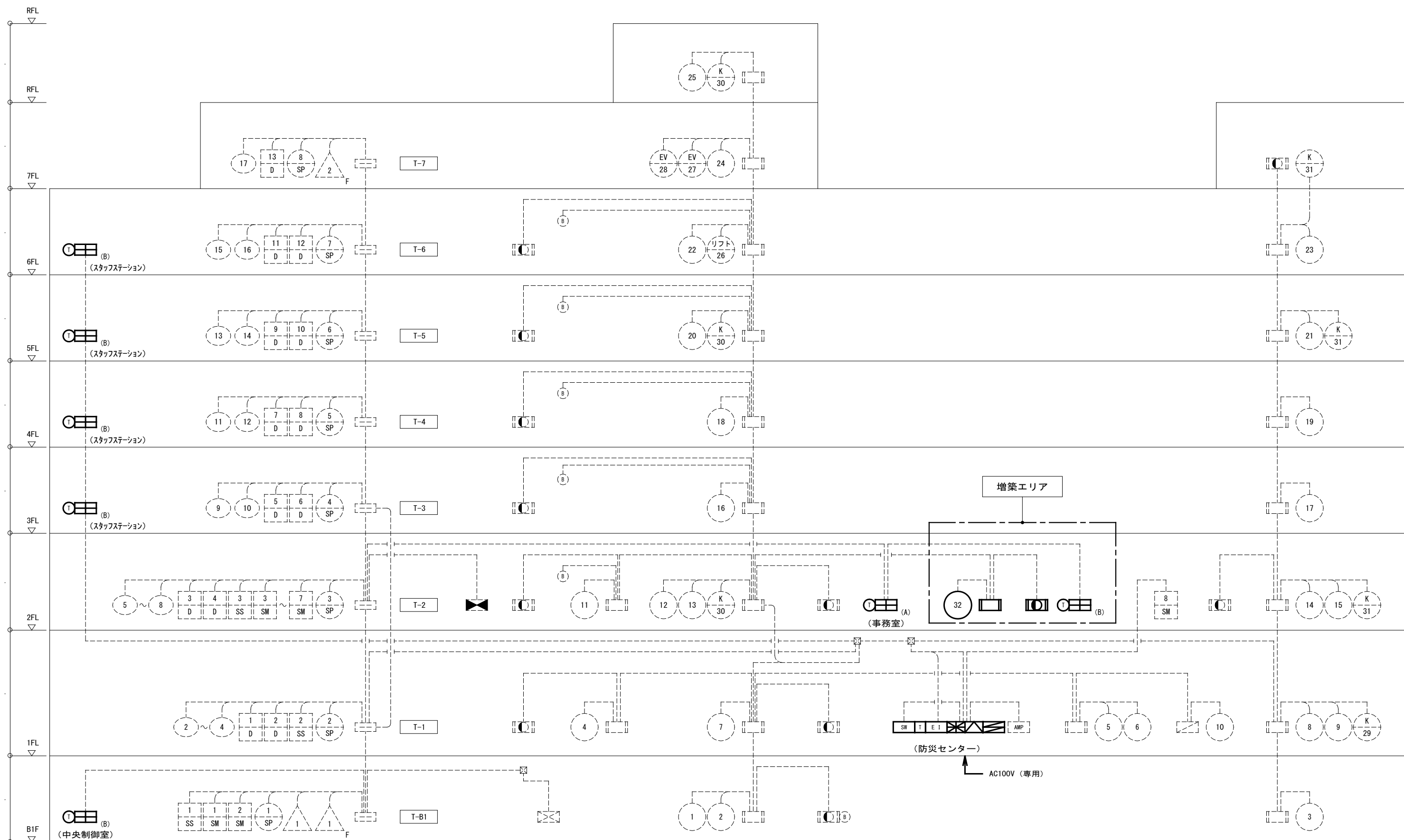
A1:1/100

A3:1/200

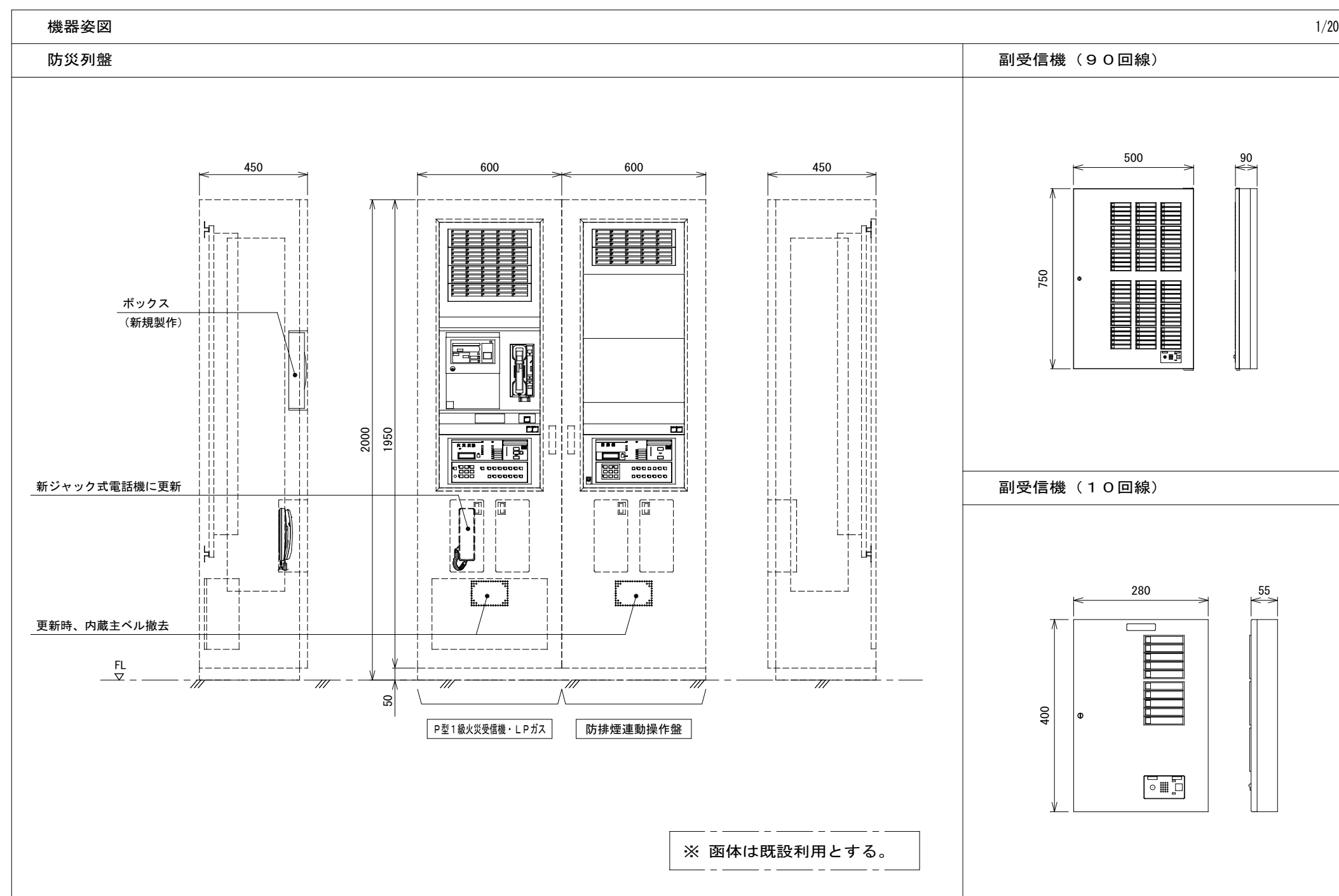
設計日

図番

E-03



系 統 図



注 記

- ・本自火報設備における地区音響装置は、非常放送設備で代替えとする。
- ・地区ベル鳴動方式は出火階直上階鳴動（拡大警報）方式とする。
- ・本複合受信機は非常放送時、地区ベル鳴動を停止する機能をもつものとする。
- ・位置表示灯の電源は消火ポンプ制御盤よりAC24Vで供給される。
- ・防排煙制御設備鳴動方式は既設と同様とする。
- ・他設備移行内容は既設と同様とする。
- ・図中実線の機器、配管配線は新設とし、破線の機器、配管配線は既設とする。
- ・火災受信機、防排煙運動操作盤の内部の撤去、更新を行うこと。
- ・副受信機の撤去、更新を行うこと。
- ・火災通報用押鈕は副受信機横に露出ボックスを設置し、別置にすること。
- ・増築エリアの感知器、発信機、表示灯、地区ベルの撤去、更新を行うこと。
- ・火災通報装置の電話回線を変更する場合は別途工事とする。
- ・今回工事に伴う火災受信機等の結線替え、および調整等を行うこと。

火災受信機機器仕様

1. 仕様

GP型1級 75回線（フレキシブルP-1）
（自火報・諸警報兼用 70回線+ガス漏れ回線 5回線）
自立型・・・窓式、音声合成機能（主警響、トラブル警響）付
諸警報表示部5窓 標準装備
操作パネルからの地区ベル鳴動・運動マトリックス設定可能

2. 回線内訳

	実装回線	予備回線	合 計
自火報・諸警報兼用回線	55	15	70
ガス漏れ回線	1	4	5

・自火報 32回線

・諸警報

警護師宿舍非常 1回線
スプリンクラーアラーム弁 8回線
スプリンクラーポンプ運転 1回線
スプリンクラーポンプ故障 1回線
スプリンクラーポンプ呼吸槽減水 1回線
消防用水槽 1回線
スプリンクラー用水槽 1回線
ダクト消火 2回線
オイルサーピスタック満油表示 2回線
発電機（冷却水槽満減水、運転、故障） 5回線

・ガス漏れ 1回線

3. 備考

防炎用直流電源1台（排煙口、ガス漏れ検知器電源）
個別運動停止スイッチ2個組込

防排煙運動操作盤機器仕様

1. 仕様

P型1級 40回線（フレキシブルP-1）
（防排煙・諸警報兼用 40回線）
自立型・・・窓式、音声合成機能（主警響、トラブル警響）付
諸警報表示部5窓 標準装備
操作パネルからの地区ベル鳴動・運動マトリックス設定可能

2. 回線内訳

	実装回線	予備回線	合 計
防排煙回線	24	16	40

・防排煙

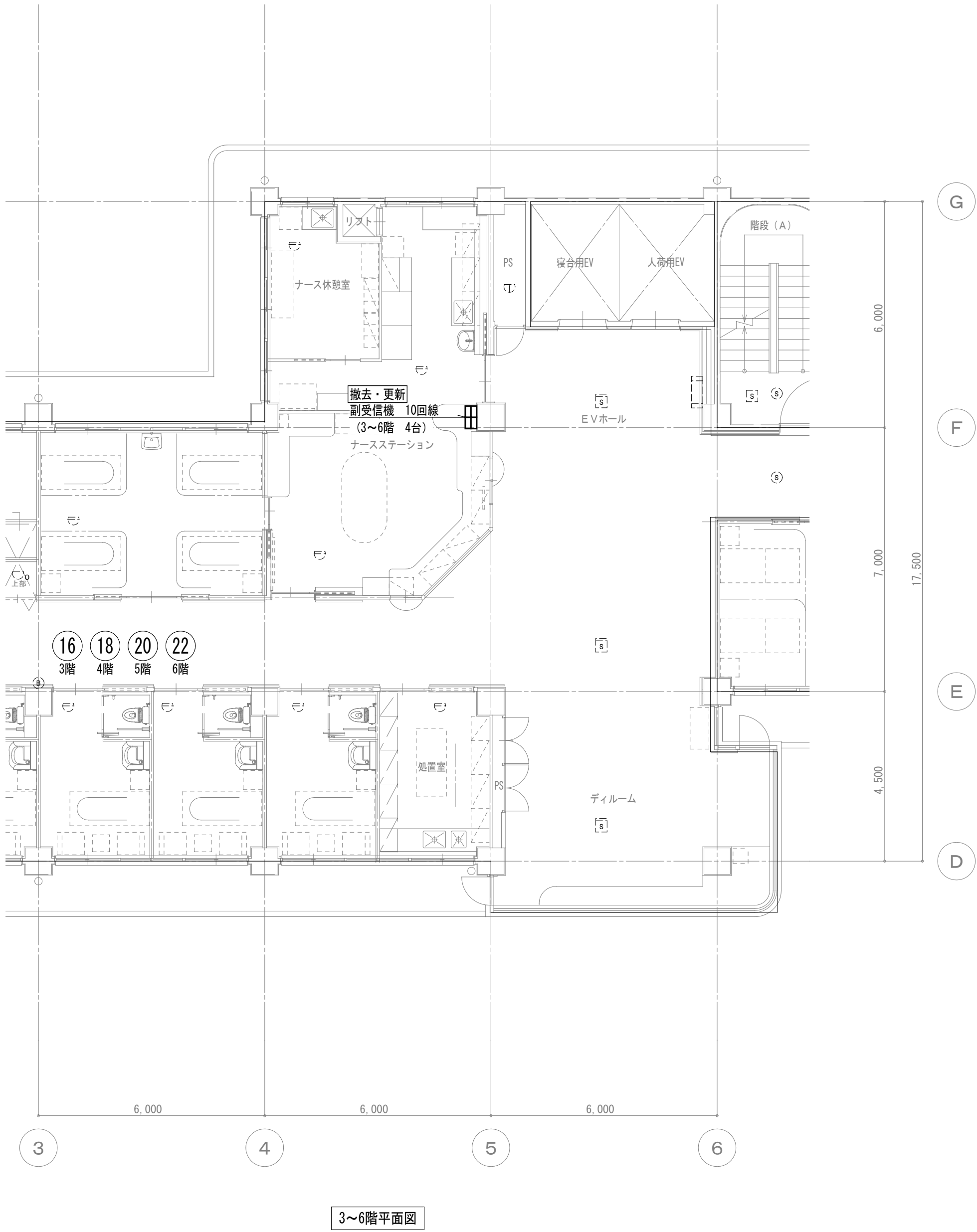
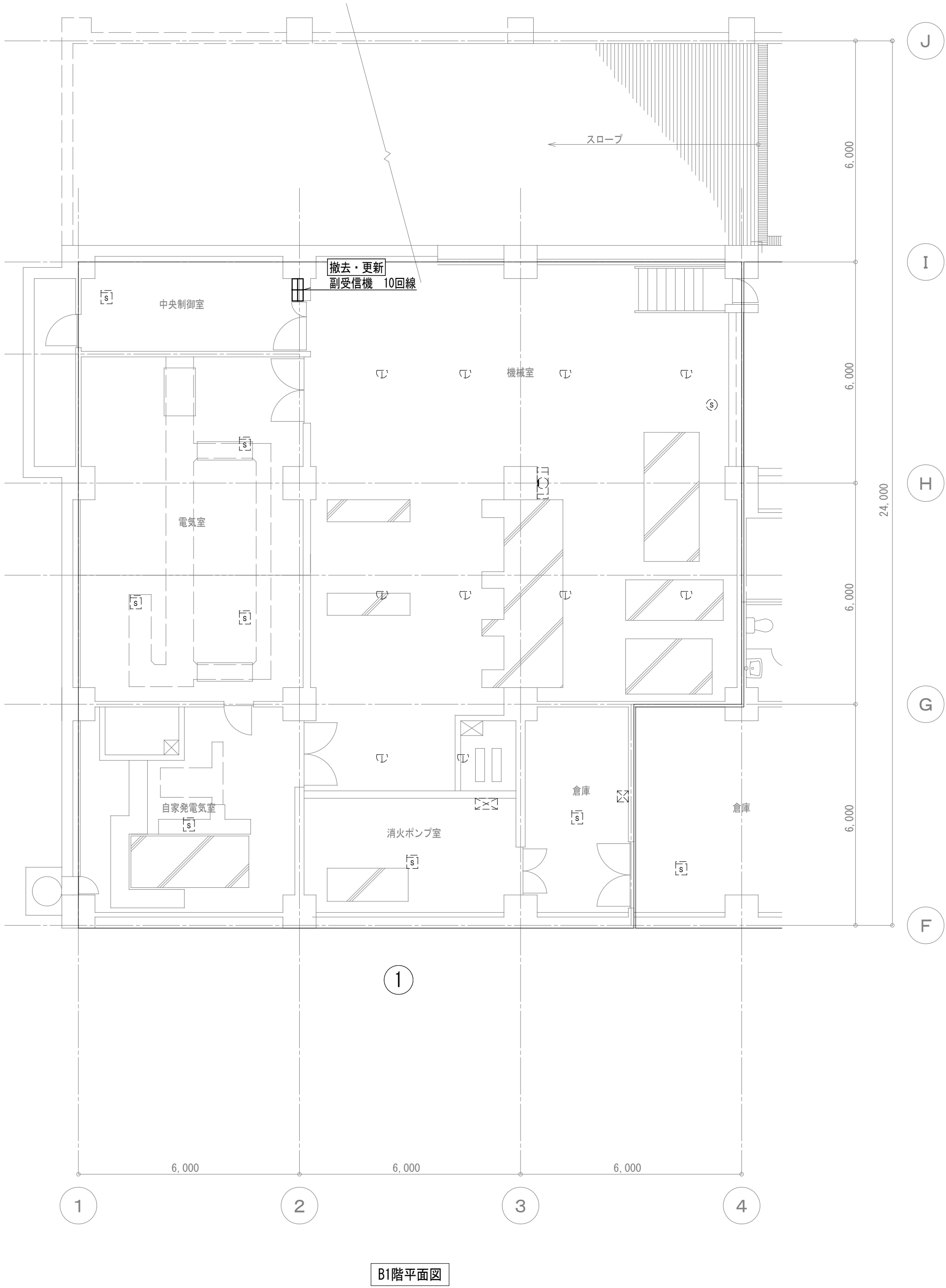
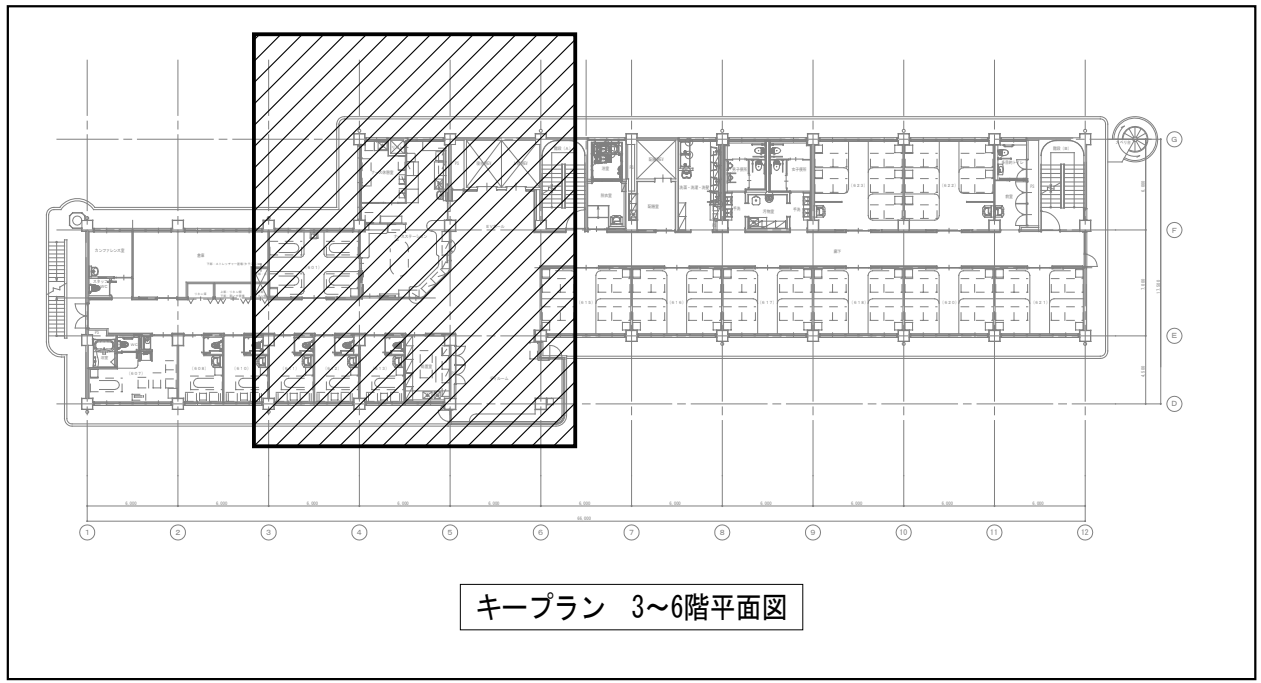
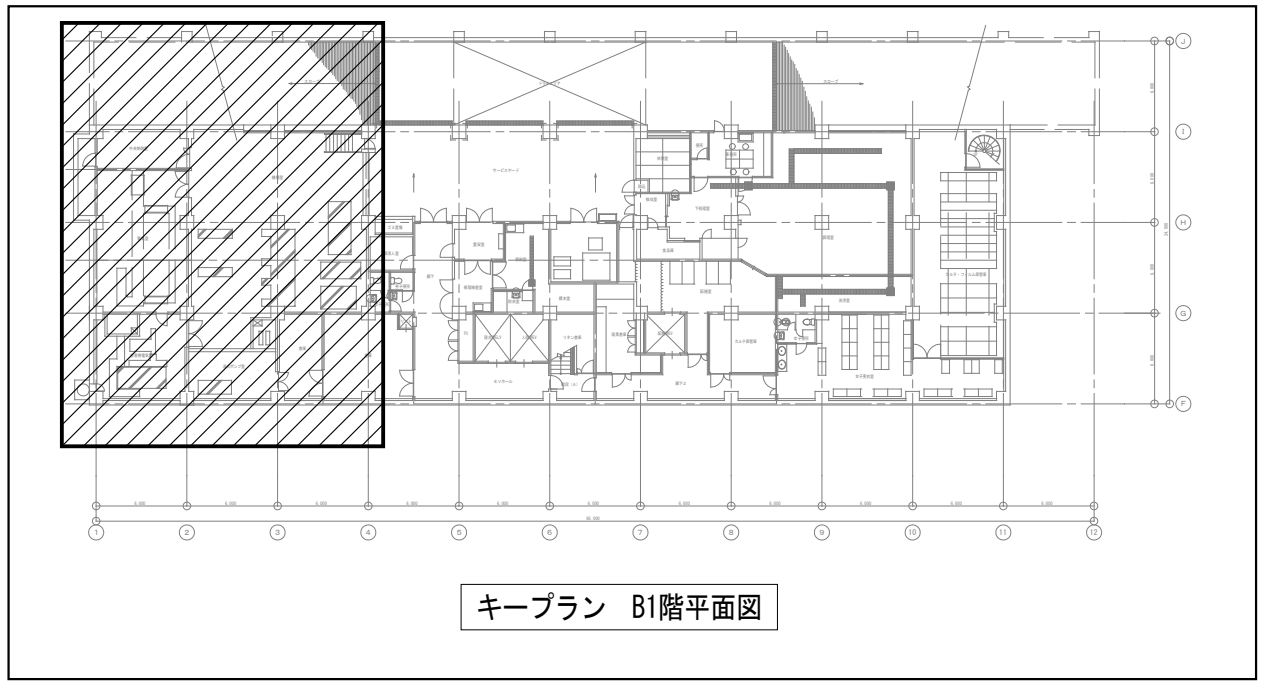
防火戸 13回線
防火シャッター 3回線
排煙口 8回線

3. 備考

個別運動停止スイッチ2個組込

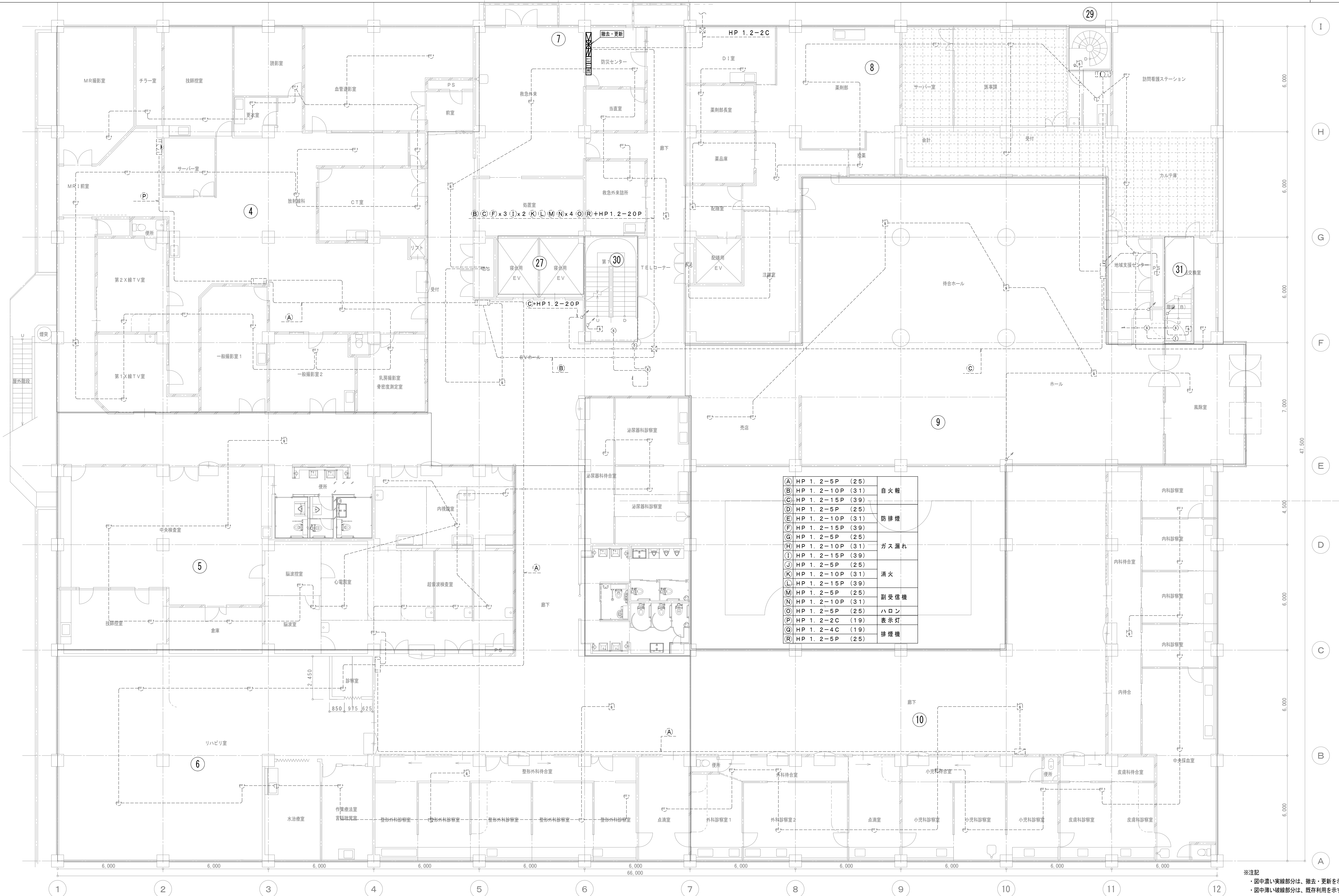
凡 例

記 号	名 称	番 号	備 考
	火災受信機	GP型 75回線	機器仕様参照
	防排煙運動操作盤	40回線	機器仕様参照
	火災通報装置		
	火災通報専用電話機		
	火災通報用押鈕		
	火災通報運動停止スイッチ		
	副受信機	窓式 90回線	表示内訳は受信機、運動操作盤と同様
	副受信機	窓式 10回線	表示内訳は階数表示
	端子盤		既設
	非常放送アンプ		既設
	スプリンクラーポンプ制御盤		既設
	排煙機制御盤		既設
	発信機		増築エリア
	表示灯	AC24V LED式	増築エリア
	ベル	DC24V	増築エリア
	機器収容函（函体は既設）	〇〇〇	収容（補助散水栓） 増築エリア
	機器収容函（函体は既設）	〇	収容（補助散水栓） 増築エリア
	光電式スポット型感知器	2種	自己保持型 増築エリア
	差動式スポット型感知器	2種	自己保持型 増築エリア
	発信機		既設
	表示灯	AC24V LED式	既設
	ベル	DC24V	既設
	総合盤	〇〇〇	収容 既設
	機器収容函	〇〇〇	収容（補助散水栓） 既設
	機器収容函	〇	収容（補助散水栓） 既設
	光電式スポット型感知器	2種	既設
	光電式スポット型感知器	2種 点検ボックス付	既設
	光電式スポット型感知器	3種	既設
	光電式スポット型感知器	2・3種	既設
	光電式スポット型感知器	誘導灯専用 蓄積型	既設
	差動式スポット型感知器	2種	既設
	定温式スポット型感知器	1種 70℃ 防水型	既設
	終端器		既設
	防火戸閉鎖装置	DC24V 0.4A以下 ラッチ式	既設
	防火シャッター閉鎖装置	DC24V 0.4A以下	既設
	排煙口開放装置	DC24V 0.4A以下	既設
	ガス漏れ検知器	DC24V LPガス用	既設
	ガス漏れ中継器		既設
	ダクト消火制御盤		既設
	スプリンクラーアラーム弁	閉鎖型	既設
	自火報警戒区域線		
	自火報警戒区域番号	〇〇	平面区画
	自火報警戒区域番号	〇	階段
	自火報警戒区域番号	〇	エレベータ
	自火報警戒区域番号	〇	リフト
	運動用感知器番号	〇	
	配管配線	天井いんべい又はスラブ打込み	既設
	配管配線	床いんべい又はスラブ打込み	既設
	配管配線立上げ立下げ		既設
	フルボックス		既設
	ジョイントボックス		既設



※注記
・ 図中濃い実線部分は、撤去・更新を示す。
・ 図中薄い破線部分は、既存利用を示す。

株式会社 内藤建築事務所			国保中央病院棟改修工事			図章
京都府左京区田中大塚町1-8-2			図名	縮尺	設計日	
一般建築士 神先 誠司 (建築士登録第131239号)			自動火災報知設備	A1:1/100		
一般建築士事務所 京都府知事登録(66A)第02291号			B1階、3～6階平面図（撤去・更新）	A3:1/200		



※注記
・ 図中濃い実線部分は、撤去・更新を示す。
・ 図中薄い破線部分は、既存利用を示す。

株式会社 内藤建築事務所

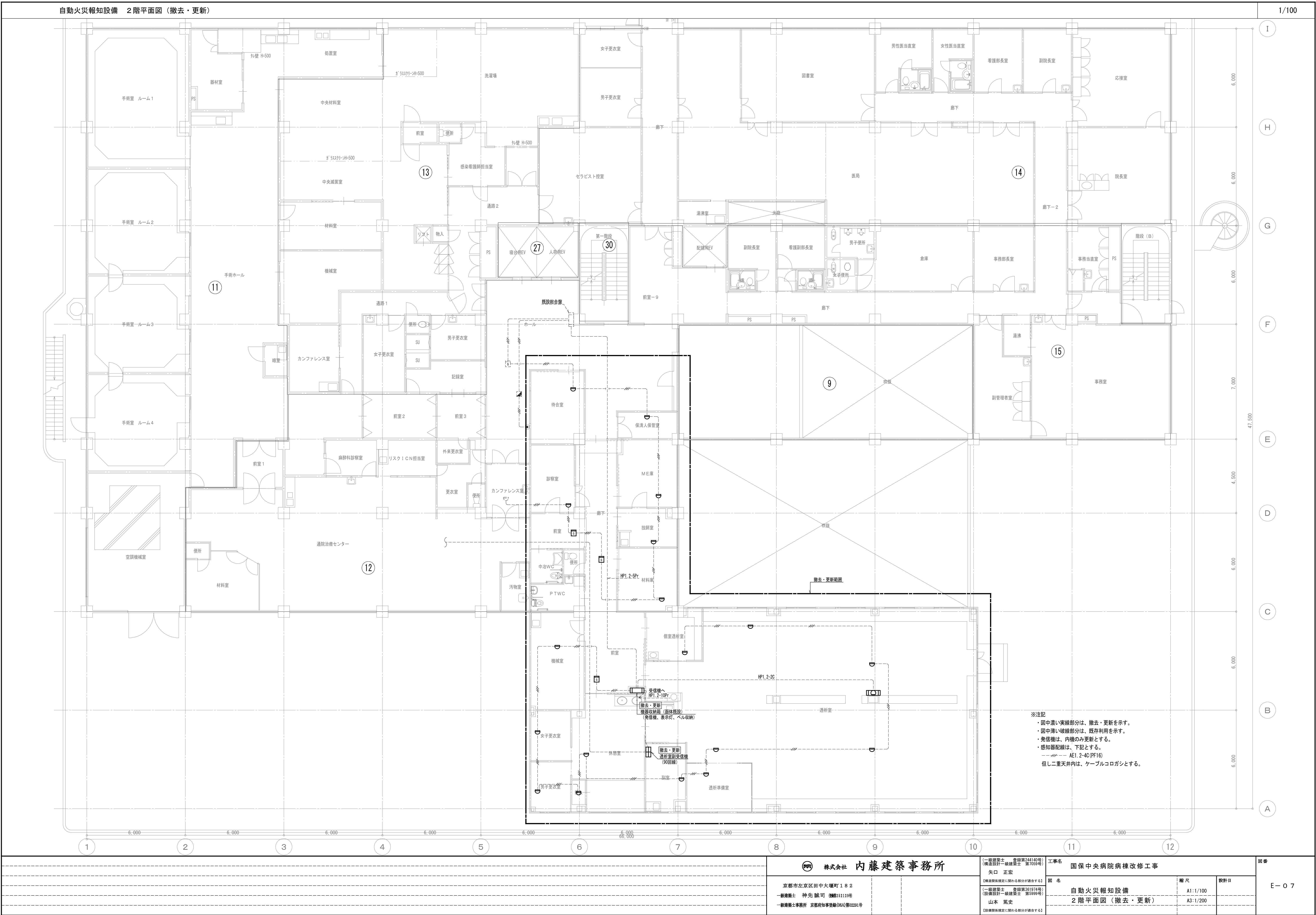
京都市左京区田中大塚町182
一般建築士 神先 誠司 (建築士351129号)
一般建築士事務所 京都府知事登録(第4号)第02291号

【一級建築士 登録第24416号】
【構造設計一級建築士 第7059号】
【一級建築士 登録第361974号】
【設備設計一級建築士 第5999号】
山本 篤史
【設備設計一級建築士 第7059号】

工事名 国保中央病院棟改修工事
図名 自動火災報知設備
1階平面図（撤去・更新）

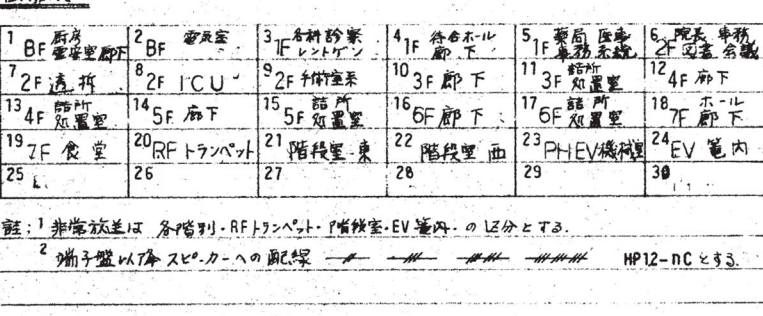
縮尺 A1:1/100
A3:1/200
設計日

図章 E-06

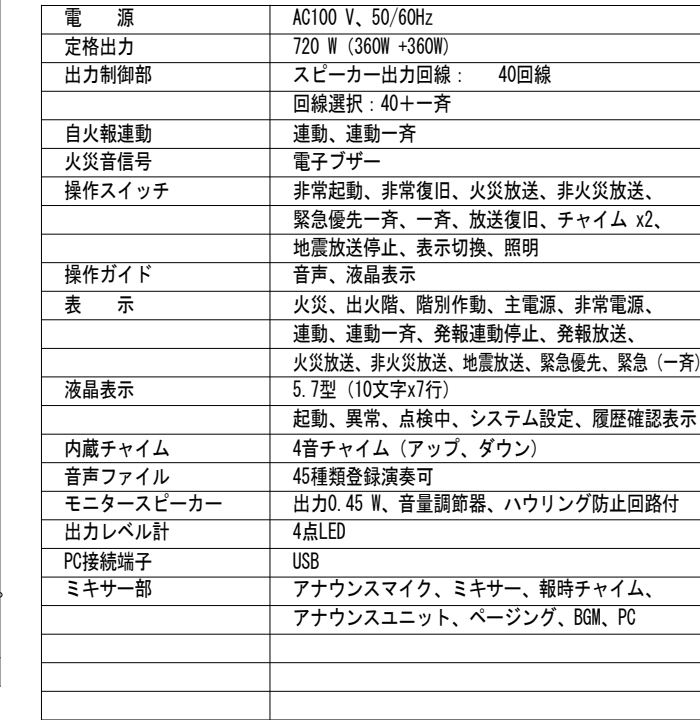


※注記
・図中濃い実線部分は、撤去・更新を示す。
・図中薄い破線部分は、既存利用を示す。
・発信機は、内線ののみ更新とする。
・感知器配線は、下記とする。
----- AE1. 2-4C (PF16)
但し二重天井内は、ケーブルコログシとする。

			内藤建築事務所		（一級建築士　登録第244140号） （構造設計一級建築士　第7059号）			工事名		国保中央病院病棟改修工事		図番			
					矢口　正宏			図名		縮　尺		設計日		E－07	
			京都市左京区田中大塚町182		【構造関係規定に關わる部分が適合する】			自動火災報知設備		A1:1/100					
			一般建築士　神先 誠司（建築士351239号）		（一級建築士　登録第361974号） （設備設計一級建築士　第5999号）			2階平面図（撤去・更新）		A3:1/200					
			一般建築士事務所　京都府知事登録(06A)第02291号		山本　篤史										



非常放送設備 系統図



ナースコール設備 機器姿図

NC

40L

ナースコールボード型親機 40局

BZP-40EX

形 状	壁掛形 (JIS中形四角アウトレットボックス深形/JIS中形四角スイッチカバー1個用兼代付)
材 質	樹脂、鋼板製
質 量	約5.0kg
液晶表示部	3.5インチ TFTカラー液晶
呼出表示	個別呼出灯の点滅、情報灯の点滅、液晶表示
履歴表示	100件 (発着回数)
情報灯	センサー類の使用表示灯として点灯、呼出時に点滅 ※手動設定 または専用子機接続時には自動点灯
呼出音	電子メロディー (10種) 又はチャイム音 (3種) ノートメロ音 (3種)
一斉放送	全一斉と選局一斉 (選局付一斉放送可)、チーム一斉
ハンディナースコール設定	音設定、チーム設定 (選局付)、転送設定、アラーム設定
備 考	セキュリティ機能、プライバシーロック機能 個別音量調整機能、夜間自動音音量調整機能 受話器落下防止ストッパー、受話器衝突音防止センサー スマイルミラー
電 源	AC・100V 50/60Hz
消費電力	最大12W (待機時3.0W)

EN

ナースコール制御機

BZM-001EX

形 状	壁掛形
親機制御台数	最大8台 (バタ制御)
通話機数	5通話路 (向室同時通話可能)
1ノユニット・兼3線下灯機台数	最大25台
電源・消費電力	AC・100V 50/60Hz・最大230W

☒ 4L

1ノユニット (4回線4線下灯用、3色)

BX-404WZC

☒ 1L

1ノユニット (1回線1線下灯用、3色)

BX-101WZC

形 状	壁掛形 (JIS4線用スイッチボックスカバー付)
材 質	ABS樹脂 (一部鋼板製)
備 考	

CG

復旧付代表廊下灯

BL-641AU/15-RSW

形 状	壁埋込形 (JIS1線用スイッチボックスカバー付)
プレート	ABS
表示灯	LED
復旧ボタン	ノンロック式

☒ N

壁埋込形子機 (コンセント/スタッフ)

BA-304EXU

形 状	壁埋込形 (JIS3線用スイッチボックスカバー付)
プレート	ABS
スピーカ	φ40、8Ω
マイク	コンデンサマイク
コンセント	EX子機用コンセント
復旧ボタン/スタッフボタン	ノンロック式
呼出確認灯	LED (オレンジ色)
用 途	EXハンド形子機または、EX握り押しボタン接続用

Q

握り押しボタン

RB-826EX

形 状	握り押しボタン
材 質	抗菌ABS樹脂
呼びボタン	ノンロック式
呼出確認灯/常夜灯	LED (オレンジ色)
コンセントプラグ	EX子機用コンセントプラグ
引抜き	約20N (2.0kgf)
備 考	コード約2.0m

☒ NA

握り押しボタン+コンセント

BB-107ZCU
RB-822A

形 状	壁埋込形 (JIS1線用スイッチボックスカバー付)
プレート/コンセント	ABS/ 14型2P
復旧ボタン/呼出確認灯	ノンロック式 LED (赤)
握り押しボタン	
材 質	抗菌ABS樹脂
呼出ボタン	ノンロック式
備 考	コード2m (14型2Pプラグ付)

NA

呼出押ボタン

BT-311ZR

形 状	壁埋込形 (JIS1線用スイッチボックスカバー付)
プレート	抗菌樹脂
確認灯	LED (赤)
呼出ボタン	ノンロック式
点 字	よびだし
備 考	JIS C-0920 1P×5 (防噴流形) 適合

A

無線押ボタン

RB-201TRX

材 質	PC+AES樹脂
呼出ボタン	ノンロック式
ID登録ボタン	ノンロック式
質 量	約50g (ストラップは含まず)
電 源	DC3.0V (単4形アルカリ電池 2個)
表示灯	呼出ボタン押下時：呼出ボタン緑色点滅 電池電圧低下時：呼出ボタン赤色点滅

NC

40L

ナースコールボード型親機 40局

BZP-40EX

形 状	壁掛形 (JIS中形四角アウトレットボックス深形/JIS中形四角スイッチカバー1個用兼代付)
材 質	樹脂、鋼板製
質 量	約5.0kg
液晶表示部	3.5インチ TFTカラー液晶
呼出表示	個別呼出灯の点滅、情報灯の点滅、液晶表示
履歴表示	100件 (発着回数)
情報灯	センサー類の使用表示灯として点灯、呼出時に点滅 ※手動設定 または専用子機接続時には自動点灯
呼出音	電子メロディー (10種) 又はチャイム音 (3種) ノートメロ音 (3種)
一斉放送	全一斉と選局一斉 (選局付一斉放送可)、チーム一斉
ハンディナースコール設定	音設定、チーム設定 (選局付)、転送設定、アラーム設定
備 考	セキュリティ機能、プライバシーロック機能 個別音量調整機能、夜間自動音音量調整機能 受話器落下防止ストッパー、受話器衝突音防止センサー スマイルミラー
電 源	AC・100V 50/60Hz
消費電力	最大12W (待機時3.0W)

EN

ナースコール制御機

BZM-001EX

形 状	壁掛形
親機制御台数	最大8台 (バタ制御)
通話機数	5通話路 (向室同時通話可能)
1ノユニット・兼3線下灯機台数	最大25台
電源・消費電力	AC・100V 50/60Hz・最大230W

☒ 4L

1ノユニット (4回線4線下灯用、3色)

BX-404WZC

☒ 1L

1ノユニット (1回線1線下灯用、3色)

BX-101WZC

形 状	壁掛形 (JIS4線用スイッチボックスカバー付)
材 質	ABS樹脂 (一部鋼板製)
備 考	

CG

復旧付代表廊下灯

BL-641AU/15-RSW

形 状	壁埋込形 (JIS1線用スイッチボックスカバー付)
プレート	ABS
表示灯	LED
復旧ボタン	ノンロック式

☒ N

壁埋込形子機 (コンセント/スタッフ)

BA-304EXU

形 状	壁埋込形 (JIS3線用スイッチボックスカバー付)
プレート	ABS
スピーカ	φ40、8Ω
マイク	コンデンサマイク
コンセント	EX子機用コンセント
復旧ボタン/スタッフボタン	ノンロック式
呼出確認灯	LED (オレンジ色)
用 途	EXハンド形子機または、EX握り押しボタン接続用

Q

握り押しボタン

RB-826EX

形 状	握り押しボタン
材 質	抗菌ABS樹脂
呼びボタン	ノンロック式
呼出確認灯/常夜灯	LED (オレンジ色)
コンセントプラグ	EX子機用コンセントプラグ
引抜き	約20N (2.0kgf)
備 考	コード約2.0m

☒ NA

握り押しボタン+コンセント

BB-107ZCU
RB-822A

形 状	壁埋込形 (JIS1線用スイッチボックスカバー付)
プレート/コンセント	ABS/ 14型2P
復旧ボタン/呼出確認灯	ノンロック式 LED (赤)
握り押しボタン	
材 質	抗菌ABS樹脂
呼出ボタン	ノンロック式
備 考	コード2m (14型2Pプラグ付)

NA

呼出押ボタン

BT-311ZR

形 状	壁埋込形 (JIS1線用スイッチボックスカバー付)
プレート	抗菌樹脂
確認灯	LED (赤)
呼出ボタン	ノンロック式
点 字	よびだし
備 考	JIS C-0920 1P×5 (防噴流形) 適合

A

無線押ボタン

RB-201TRX

材 質	PC+AES樹脂
呼出ボタン	ノンロック式
ID登録ボタン	ノンロック式
質 量	約50g (ストラップは含まず)
電 源	DC3.0V (単4形アルカリ電池 2個)
表示灯	呼出ボタン押下時：呼出ボタン緑色点滅 電池電圧低下時：呼出ボタン赤色点滅

NC

40L

ナースコールボード型親機 40局

BZP-40EX

形 状	壁掛形 (JIS中形四角アウトレットボックス深形/JIS中形四角スイッチカバー1個用兼代付)
材 質	樹脂、鋼板製
質 量	約5.0kg
液晶表示部	3.5インチ TFTカラー液晶
呼出表示	個別呼出灯の点滅、情報灯の点滅、液晶表示
履歴表示	100件 (発着回数)
情報灯	センサー類の使用表示灯として点灯、呼出時に点滅 ※手動設定 または専用子機接続時には自動点灯
呼出音	電子メロディー (10種) 又はチャイム音 (3種) ノートメロ音 (3種)
一斉放送	全一斉と選局一斉 (選局付一斉放送可)、チーム一斉
ハンディナースコール設定	音設定、チーム設定 (選局付)、転送設定、アラーム設定
備 考	セキュリティ機能、プライバシーロック機能 個別音量調整機能、夜間自動音音量調整機能 受話器落下防止ストッパー、受話器衝突音防止センサー スマイルミラー
電 源	AC・100V 50/60Hz
消費電力	最大12W (待機時3.0W)

EN

ナースコール制御機

BZM-001EX

形 状	壁掛形
親機制御台数	最大8台 (バタ制御)
通話機数	5通話路 (向室同時通話可能)
1ノユニット・兼3線下灯機台数	最大25台
電源・消費電力	AC・100V 50/60Hz・最大230W

☒ 4L

1ノユニット (4回線4線下灯用、3色)

BX-404WZC

☒ 1L

1ノユニット (1回線1線下灯用、3色)

BX-101WZC

形 状	壁掛形 (JIS4線用スイッチボックスカバー付)
材 質	ABS樹脂 (一部鋼板製)
備 考	

CG

復旧付代表廊下灯

BL-641AU/15-RSW

形 状	壁埋込形 (JIS1線用スイッチボックスカバー付)
プレート	ABS
表示灯	LED
復旧ボタン	ノンロック式

☒ N

壁埋込形子機 (コンセント/スタッフ)

BA-304EXU

形 状	壁埋込形 (JIS3線用スイッチボックスカバー付)
プレート	ABS
スピーカ	φ40、8Ω
マイク	コンデンサマイク
コンセント	EX子機用コンセント
復旧ボタン/スタッフボタン	ノンロック式
呼出確認灯	LED (オレンジ色)
用 途	EXハンド形子機または、EX握り押しボタン接続用

Q

握り押しボタン

RB-826EX

形 状	握り押しボタン
材 質	抗菌ABS樹脂
呼びボタン	ノンロック式
呼出確認灯/常夜灯	LED (オレンジ色)
コンセントプラグ	EX子機用コンセントプラグ
引抜き	約20N (2.0kgf)
備 考	コード約2.0m

☒ NA

握り押しボタン+コンセント

BB-107ZCU
RB-822A

形 状	壁埋込形 (JIS1線用スイッチボックスカバー付)
プレート/コンセント	ABS/ 14型2P
復旧ボタン/呼出確認灯	ノンロック式 LED (赤)
握り押しボタン	
材 質	抗菌ABS樹脂
呼出ボタン	ノンロック式
備 考	コード2m (14型2Pプラグ付)

NA

呼出押ボタン

BT-311ZR

形 状	壁埋込形 (JIS1線用スイッチボックスカバー付)
プレート	抗菌樹脂
確認灯	LED (赤)
呼出ボタン	ノンロック式
点 字	よびだし
備 考	JIS C-0920 1P×5 (防噴流形) 適合

A

無線押ボタン

RB-201TRX

材 質	PC+AES樹脂
呼出ボタン	ノンロック式
ID登録ボタン	ノンロック式
質 量	約50g (ストラップは含まず)
電 源	DC3.0V (単4形アルカリ電池 2個)
表示灯	呼出ボタン押下時：呼出ボタン緑色点滅 電池電圧低下時：呼出ボタン赤色点滅

NC

40L

ナースコールボード型親機 40局

BZP-40EX

形 状	壁掛形 (JIS中形四角アウトレットボックス深形/JIS中形四角スイッチカバー1個用兼代付)
材 質	樹脂、鋼板製
質 量	約5.0kg
液晶表示部	3.5インチ TFTカラー液晶
呼出表示	個別呼出灯の点滅、情報灯の点滅、液晶表示
履歴表示	100件 (発着回数)
情報灯	センサー類の使用表示灯として点灯、呼出時に点滅 ※手動設定 または専用子機接続時には自動点灯
呼出音	電子メロディー (10種) 又はチャイム音 (3種) ノートメロ音 (3種)
一斉放送	全一斉と選局一斉 (選局付一斉放送可)、チーム一斉
ハンディナースコール設定	音設定、チーム設定 (選局付)、転送設定、アラーム設定
備 考	セキュリティ機能、プライバシーロック機能 個別音量調整機能、夜間自動音音量調整機能 受話器落下防止ストッパー、受話器衝突音防止センサー スマイルミラー
電 源	AC・100V 50/60Hz
消費電力	最大12W (待機時3.0W)

EN

ナースコール制御機

BZM-001EX

形 状	壁掛形
親機制御台数	最大8台 (バタ制御)
通話機数	5通話路 (向室同時通話可能)
1ノユニット・兼3線下灯機台数	最大25台
電源・消費電力	AC・100V 50/60Hz・最大230W

☒ 4L

1ノユニット (4回線4線下灯用、3色)

BX-404WZC

☒ 1L

1ノユニット (1回線1線下灯用、3色)

BX-101WZC

形 状	壁掛形 (JIS4線用スイッチボックスカバー付)
材 質	ABS樹脂 (一部鋼板製)
備 考	

CG

復旧付代表廊下灯

BL-641AU/15-RSW

形 状	壁埋込形 (JIS1線用スイッチボックスカバー付)
プレート	ABS
表示灯	LED
復旧ボタン	ノンロック式

☒ N

壁埋込形子機 (コンセント/スタッフ)

BA-304EXU

形 状	壁埋込形 (JIS3線用スイッチボックスカバー付)
プレート	ABS
スピーカ	φ40、8Ω
マイク	コンデンサマイク
コンセント	EX子機用コンセント
復旧ボタン/スタッフボタン	ノンロック式
呼出確認灯	LED (オレンジ色)
用 途	EXハンド形子機または、EX握り押しボタン接続用

Q

握り押しボタン

RB-826EX

形 状	握り押しボタン
材 質	抗菌ABS樹脂
呼びボタン	ノンロック式
呼出確認灯/常夜灯	LED (オレンジ色)
コンセントプラグ	EX子機用コンセントプラグ
引抜き	約20N (2.0kgf)
備 考	コード約2.0m

☒ NA

握り押しボタン+コンセント

BB-107ZCU
RB-822A

形 状	壁埋込形 (JIS1線用スイッチボックスカバー付)
プレート/コンセント	ABS/ 14型2P
復旧ボタン/呼出確認灯	ノンロック式 LED (赤)
握り押しボタン	
材 質	抗菌ABS樹脂
呼出ボタン	ノンロック式
備 考	コード2m (14型2Pプラグ付)

NA

呼出押ボタン

BT-311ZR

形 状	壁埋込形 (JIS1線用スイッチボックスカバー付)
プレート	抗菌樹脂
確認灯	LED (赤)
呼出ボタン	ノンロック式
点 字	よびだし
備 考	JIS C-0920 1P×5 (防噴流形) 適合

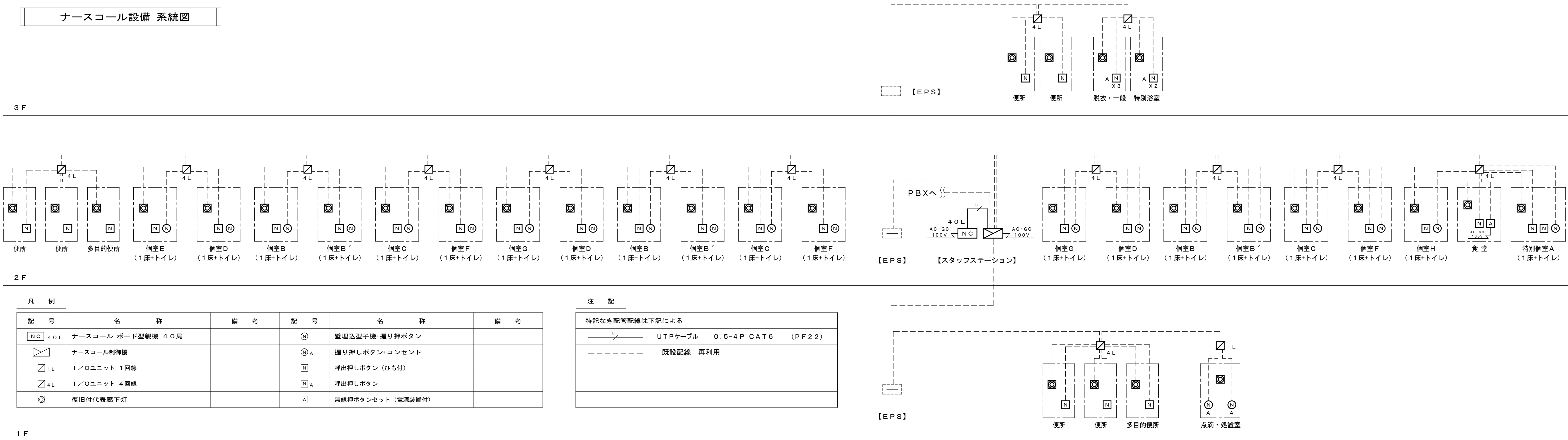
A

無線押ボタン

RB-201TRX

材 質	PC+AES樹脂
呼出ボタン	ノンロック式
ID登録ボタン	ノンロック式
質 量	約50g (ストラップは含まず)
電 源	DC3.0V (単4形アルカリ電池 2個)
表示灯	呼出ボタン押下時：呼出ボタン緑色点滅 電池電圧低下時：呼出ボタン赤色点滅

ナースコール設備 系統図



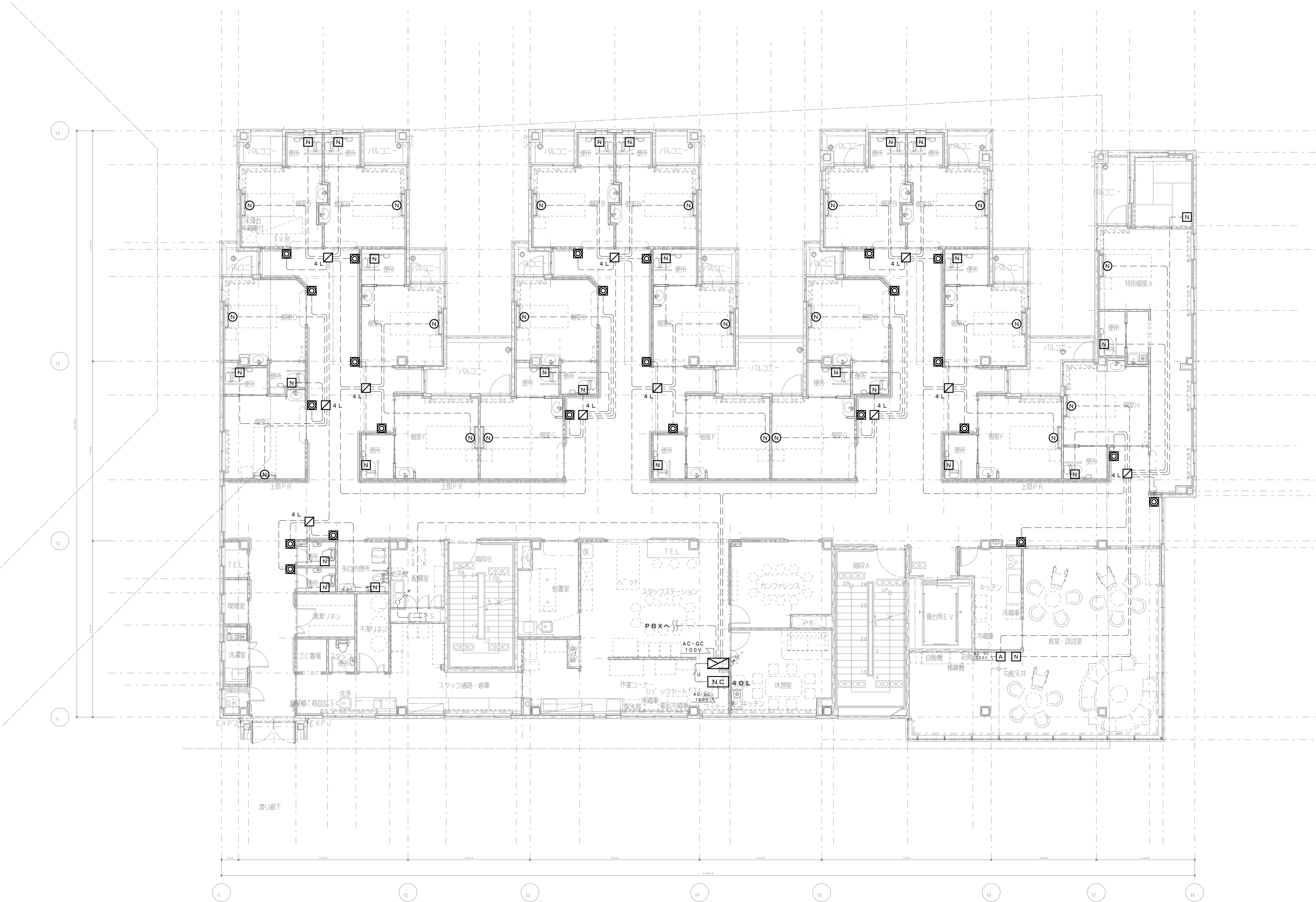


1 階平面図

凡 例

記 号	名 称	備 考
NC 40L	ナースコール ボード型親機 40局	
	ナースコール制御機	
1L	1ノユニット 1回線	
4L	1ノユニット 4回線	
	復旧付代表廊下灯	
	壁埋込型子機+握り押ボタン	
	握り押しボタン+コンセント	
N	呼出しボタン（ひも付）	
N A	呼出しボタン	
A	無線押ボタンセット（電源装置付）	

※注記
・ 図中濃い実線部分は、撤去・更新を示す。
・ 図中薄い破線部分は、既存利用を示す。



2 階平面図

株式会社 内藤建築事務所

京都市左京区田中大塚町182

一般建築士 神先 誠司 (建築士登録第151239号)

一般建築士事務所 京都府知事登録(第4号)第22291号

一般建築士 登録第244163号
(構造設計一般建築士 第7059号)

矢口 正宏

【構造関係規定に於ける部分が適合する】

一般建築士 登録第361974号

(設備設計一般建築士 第5999号)

山本 篤史

【設備関係規定に於ける部分が適合する】

工事名 国保中央病院病棟改修工事 緩和ケア病棟

図 名

ナースコール設備

2 階平面図（撤去・更新）

縮 尺

A1:1/100

A3:1/200

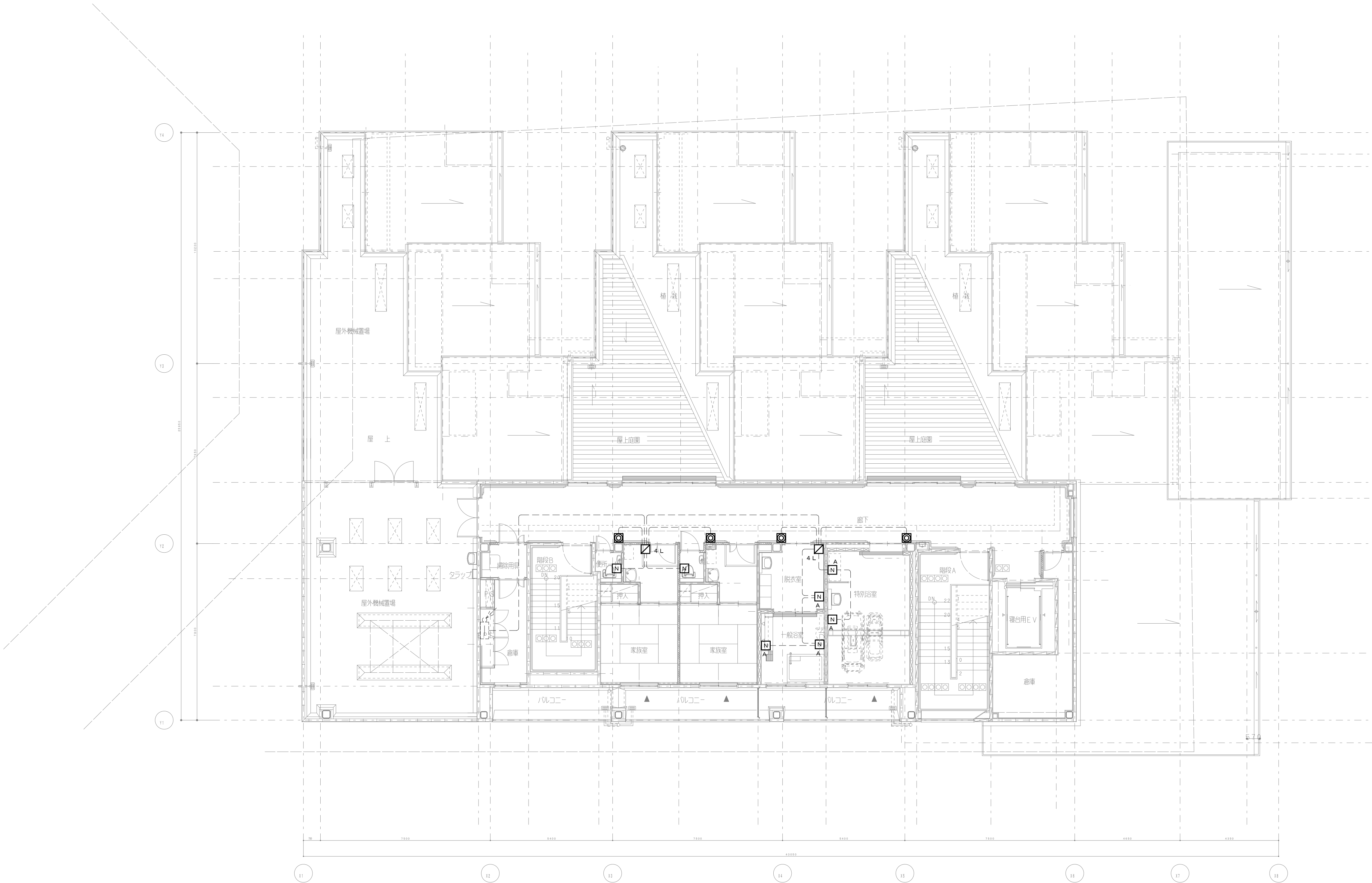
設計日

E-11

凡 例

記 号	名 称	備 考
NC 4OL	ナースコール ボード型親機 40局	
	ナースコール制御機	
	1ノ0ユニット 1回線	
	1ノ0ユニット 4回線	
	復旧付代表廊下灯	
	壁埋込型子機+振り押ボタン	
	振り押しボタン+コンセント	
	呼出押しボタン（ひも付）	
	呼出押しボタン	
	無線押ボタンセット（電源装置付）	

※注記
・ 図中濃い実線部分は、撤去・更新を示す。
・ 図中薄い破線部分は、既存利用を示す。



3 階平面図